



今月の主な内容

- ▶ 2 大野町人事配置一覧
- ▶ 4 まちの話題
- ▶ 10 Information 暮らしの情報
- ▶ 20 議会の窓
- ▶ 26 社協だより

甘い香りに誘われて
バラまつりが始まります

大野町人事配置一覧

平成29年4月1日付けで各課（職員：係長以上）の配置が下記のとおりになりました。

◇副町長	武藤 貞雄
◇教育長	八木 正之
◎総務部	<ul style="list-style-type: none"> 部長兼危機管理監 國枝 幸一 ○政策財政課 課長 林 幸博、主幹兼政策係長 内藤 陸文、財政係長 國枝 信也 ○総務課 課長 馬淵 直樹、課長補佐兼行政・管財係長 河野 雅臣 広報係長 成瀬 尚子、庶務係長 大當 剛司 危機管理防災係長 常富 善久 ○税務課 課長 宮川 好美、課税係長 鈴木 友宏、徴収係長 岩田 真弓
◎民生部	<ul style="list-style-type: none"> 部長 清水 信弘 ○住民課 課長 高橋 孝子、課長補佐 加藤 順子 課長補佐 川瀬 里織、住民係長 松久 和良 ○福祉課 課長 國枝 裕二、社会福祉係長 石橋 千夏 障がい者福祉係長 河野 孝枝、子育て支援係長 目加田 稔 西保育園 園長 武藤 さなゑ 南保育園 園長 三間 仁 北保育園 園長 清水 純子 幼児療育センター 所長 瀧 江利子（児童館長兼務） ○健康課 課長兼福祉センター所長兼地域包括支援センター長 村橋 昭利 保険年金係長 若原 寛 高齢者支援係長（地域包括支援センター兼務） 武藤 為文 地域包括支援センター係長 大久保 貴雄 健康づくり係長 豊田 容子 ○環境水道課 課長 後藤 英章、課長補佐兼水道係長 宇野 貴典 環境係長 牧村 英子
◎産業建設部	<ul style="list-style-type: none"> 部長 鶴飼 信裕 産業建設部次長兼道の駅推進対策監 高橋 史朗 ○農林課 課長 今西 和之、課長補佐兼農林係長 吉村 康弘 土地改良係長 間淵 修 ○観光企業誘致課（道の駅推進室） 課長兼室長兼消費生活センター長 後藤 崇 課長補佐兼企業誘致係長 森 祐次、商工係長兼観光係長 常富 章宏 ○建設課（東海環状自動車道推進室） 課長兼室長 加納 秀男、主幹兼用地管理係長 石原 友博 課長補佐兼土木係長 國枝 広典、都市計画係長 古田 潤 ○会計課 会計管理者兼会計課長 馬淵 智子、会計係長 田邊 貢一 ○議会事務局 局長 樋口 泰広、係長 藤原 章
◎教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育課 課長兼給食センター所長 今井 宏紀 主幹兼学校教育係長 山本 幸雄、庶務係長 汲田 勉 学校給食係長 國枝 佳代 ○生涯学習課 課長 松久 宏之、主幹兼文化財係長 竹谷 勝也 生涯学習係長 鈴木 悟志、生涯体育係長 河野 知可子

県からの派遣職員の紹介



- ◎氏名 鶴飼 信裕
- ◎経歴 岐阜県庁入庁
- ◎在歴 街路公園課、道路建設課、東京事務所調査課など
- ◎在住 岐阜市
- ◎抱負 魅力あふれる大野町のまちづくりの為に、一步一步着実に成果を挙げられるように取り組みたいと思います。



- ◎氏名 高橋 史朗
- ◎経歴 岐阜県庁入庁
- ◎在歴 岐阜車体工業（株）派遣、財政課、福島県派遣（被災地支援）など
- ◎在住 瑞穂市
- ◎抱負 道の駅を1つの起爆剤とした大野町の発展と、町民みんなが参加するまちづくり・地域づくりに取り組みます。



- ◎氏名 山本 幸雄
- ◎経歴 多治見市滝呂小学校より着任
- ◎在歴 大野町、宮城県松島町の小学校および大垣市、神戸町、関市の中学校で勤務
- ◎在住 大野町
- ◎抱負 「夢」と「感動」のある学校教育の実現のため、教育委員会の一員として、各学校と連携を図りながら誠心誠意勤めて参ります。

新人職員の紹介

1

- ◎氏名 小寺 成紀
- ◎所属 政策財政課
- ◎抱負 笑顔が大事にがんばります。

4

- ◎氏名 草野 俊光
- ◎所属 税務課
- ◎抱負 丁寧な仕事を心がけていきます。

2

- ◎氏名 岩崎 礼奈
- ◎所属 健康課
- ◎抱負 親しみやすい職員になれるよう頑張ります。

5

- ◎氏名 大橋 瑠衣
- ◎所属 西保育園
- ◎抱負 保育士として笑顔・元気いっぱい頑張ります。

3

- ◎氏名 蜂矢 大知
- ◎所属 福祉課
- ◎抱負 平等で根強い対応を心がけ頑張りを続けていきます。



蜂矢 小寺 大橋

草野 岩崎

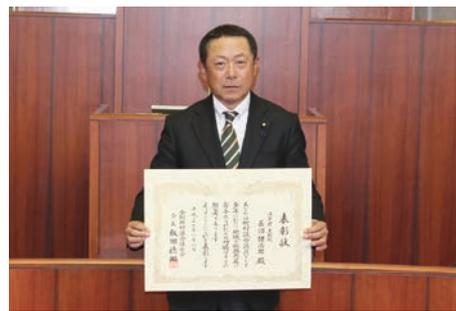
自治功労者表彰を受賞

長沼 健治郎さん

このほど、長沼健治郎さん（小衣斐）が全国町村議会議長会より自治功労者表彰を受賞されました。

これは、町議会議員として15年以上在職し地域の振興と住民自治の向上に寄与し、町議会の発展にご尽力された功績に対して贈られるものです。

多年にわたりご尽力いただき、ありがとうございました。



▲受賞された長沼さん

マーチングバンドで全国大会及び米国「ローズパレード」に出場

全国大会出場報告会



▲河野さん（右）

このほど役場において「第44回マーチングバンド全国大会」で銀賞を獲得された河野萌恵さん（Simple Desire所属）の報告会が開催されました。また、河野さんはアメリカ合衆国で開催された「第128回ローズパレード」に県立岐阜商業高校のOBとして出場されました。

河野さんの、「岐阜県ではじめて作ったチームで全国大会まで出場でき、銀賞をいただくことができて良かった。ローズパレードについては、アメリカではとても有名で、楽しくて夢のような時間でした。」との報告を受けた町長からは「マーチングバンドは、日本ではメジャーではないが、アメリカでは有名です。統率のとれたすばらしい演技であったと聞いております。」との言葉がありました。

全国高等学校演劇研究大会出場者激励会

池田高校演劇部

このほど役場において、「第十一回春季全国高等学校演劇研究大会」へ出場される池田高校演劇部の激励会が開催されました。

出場者は8人で報告会には、小森さん、三間さん、小里さん、甲斐さん、星野さん、柴田さん、山本さんの7人が参加されました。出場者を代表して小森さんが、「高校生活最後の大会なので仲間と協力して精一杯頑張りたい。」と意気込みを述べると、町長からは「演劇にかける思いを胸に、悔いのないように頑張ってください。」と激励の言葉がありました。

なお、出場者は次のとおりです。（敬称略）

池田高校演劇部（大野町在住者）

- ・小森 基貴 ・三間 悠世
- ・小里 菜月 ・甲斐 夏美
- ・山田 未来 ・星野 華瑠佳
- ・柴田 奈央 ・山本 楓華



▲前列右から星野華瑠佳さん、山本楓華さん、柴田奈央さん、小里菜月さん、甲斐夏美さん
後列右から小森基貴さん、三間悠世さん



▲右から小玉さん、羽賀さん

力強く健闘を誓う

全国大会出場激励会

このほど役場において、「平成28年度JOCジュニアオリンピックカップ第36回全国高等学校空手道選抜大会」に出場される、羽賀涼珠さん（県立岐阜商業高校2年）、小玉立暉さん（県立岐阜商業高校2年）の激励会が開催されました。

羽賀さんは「高校生活の残り少ない公式戦なので、悔いのないように戦ってきます。」、小玉さんは「一戦一戦を大事にし、いい成績を残したい。」と意気込みを述べると、町長からは「岐阜県の代表、東海地区の代表として、頑張ってください。」と激励の言葉がありました。



▲激励会に参加した堺さん（右）

力強く健闘を誓う

全国大会出場激励会

このほど役場において、「平成28年度JOCジュニアオリンピックカップ彩の国杯第11回全国中学生空手道選抜大会」に出場される堺勇太さん（大野中1年）の激励会が開催されました。

堺さんは「小学生の全国大会ではベスト16だったので、全国大会では優勝を目指して頑張ります。」と意気込みを述べると、町長からは「優勝を目標とされていますが、一つ一つ頑張って目標に近づいてください。」と激励の言葉がありました。

防火・防災への誓い新たに

平成29年度消防団入退団式

このほど、総合町民センターにおいて平成29年度消防団入退団式が開催され、新たに53人が入団されました。

式では新入団員代表が力強い宣誓を行い、杉山団長の訓辞により参加者は防火・防災への誓いを新たにしました。



▲宣誓を行う新入団員代表

町消防団新役員

階級	氏名
団長	杉山 卓雄
副団長	山口タケル
本部長	神谷 涼介
副本部長	長沼 史泰
副本部長	八木 堂巖
ラッパ長	加藤健一郎
本部分団長	篠塚 将宏
第1分団長	本村 雅也
第2分団長	澤野 智彦
第3分団長	武藤 岳志
第4分団長	伊藤 涼平
第5分団長	野村 恵一
第6分団長	黒田 博

(敬省略)

1歳児に「パーシモンブロック」をプレゼント

ウッドスタート宣言調印式及び誕生祝い品贈呈式



▲「ウッドスタート宣言」調印の様子

このほど、総合町民センターにおいて木育を推進する「ウッドスタート」宣言調印式及び誕生祝い品贈呈式が行われ、町内の1歳児（169人）に誕生祝い品として木のおもちゃ「パーシモン（柿）ブロック」が贈られました。

町は、平成27年に「木育推進宣言」をし、「木とふれあい、木に学び、木と生きる」をテーマに「大野町木育推進事業」に取り組み、「おおの木育フェア」などを27年から2年連続で開催してきました。今回の「ウッドスタート」とは、東京おもちゃ美術館を運営するNPO法人日本グッド・トイ委員会が進める活動で、県内では美濃市に次いで2番目の認定となります。

式典では、町長と美術館の馬場清副館長が、出席した親子にパーシモンブロックを贈呈し、町長は「子どもたちに木のぬくもりを感じてほしい」と語りかけました。



▲誕生祝い品贈呈風景



▲誕生祝い品「パーシモンブロック」

「おおの木育フェア2016開催事業」及び「大野町木育推進事業」は、清流の国ぎふ森林・環境税を活用しています。

病児・病後児保育「アンジュ」開設

4月より特別養護老人ホームまほろば敷地内にて病児・病後児保育「アンジュ」が開設され、このほど開所式が行われました。

病児・病後児保育とは、子どもが病気又は病気のピークが過ぎても集団で保育等ができないため自宅療養が必要になったときに、保護者が仕事や冠婚葬祭等の用事などを理由に家庭で面倒をみるできない児童を専門スタッフのいる施設で一時的に預かる事業で、町内で初めて開設されました。

町では、子どもたちの健康と幸せを守るため、保護者の子育てと就労の両立を支援していきます。



▲開所式の様子

がん検診受診率の向上に関する連携協定

2社と協定締結

このほど町と、日本生命保険相互会社岐阜支社と第一生命保険株式会社岐阜支社の2社は、「がん検診受診率の向上に関する連携協定」を締結しました。

この協定により、事業所によるがん検診の普及啓発用リーフレットの配布等が行われ、効果的な啓発を協働で行うことで、がんの予防と早期発見、早期治療が期待されます。



▲日本生命保険相互会社岐阜支社の中島啓支社長（右）



▲第一生命保険株式会社岐阜支社の依光俊介副支社長（右）

国際交流で親交深める

カナダ・レベルストーク市との交流事業

このほど、中学校生徒海外派遣事業が実施され、大野中、揖東中生徒16人がカナダ・レベルストーク市へ派遣されました。

研修では、現地の授業を体験し、文化展を開催して習字やアニメ文化などを紹介し、また合唱やソーラン節を披露しました。現地では、レベルストーク市の歴史を学んだほか、ホームステイを体験し、ホストファミリーとの交流を深めました。

帰国後には帰国報告会が開催され、参加した生徒らが研修の成果を発表しました。生徒から「コミュニケーションが不安だったけれど、伝えようとする気持ちが大切だということがわかった。」と報告すると、町長が、「世界に目を向けて成長してほしい。」とエールを送りました。

また、このほど、カナダ・レベルストーク市訪日団が町を訪れ、さまざまな交流を行いました。

同市訪日団の来町は今回で6回目となります。13歳～17歳の生徒19人など計23人が、町内のホストファミリー宅でホームステイをしながら、学校訪問や町内等近隣視察を行いました。

学校訪問では、訪日団の生徒が給食センターで給食をつくっている様子を見学したり、中学校でホッケーやダンスの披露、書道の体験をしました。

送別交流会では、ホストファミリーと最後の別れを惜しましました。どの学生も、「日本の素晴らしさは『人』にあると感じた。また機会があれば日本に来たい。」と話すなど有意義な交流となりました。



▲中学校生徒海外派遣事業の様子



▲レベルストーク市訪日団 来町の様子



▲抱負を語る杉原さん(左)

頑張ってきます、青年海外協力隊

町保健師・杉原愛さん

このほど、青年海外協力隊の2016年度第4次隊の一員として派遣前訓練を終了した町保健師の杉原愛さんが役場を訪れ、町長に出発の報告をしました。

杉原さんは平成31年3月までの2年間の派遣予定で、保健師としてモンゴル・ウランバートル市バガノール地区へ赴任されます。

杉原さんは「これまでの経験を活かし、海外で自分ができることを協力したい。」と抱負を語ると、町長は「帰国後、協力隊員として得た経験を職務に活かせるよう頑張ってきて欲しい。」と述べました。

交通事故をなくすために

町交通安全女性委嘱式

町では毎年、街頭指導や啓発活動をとおして、お年寄りや子どもたちが交通事故に遭わないように、各地区から選出された60人に交通安全女性を委嘱し、交通安全運動を実施しています。

このほど委嘱式を行い、新たなメンバーで活動を始めました。交差点などで黄色い帽子とエプロンをしているのが、交通安全女性です。

交通安全女性は「交通安全は まず自分から 我が家から」の精神で活動を続けています。



▲交通安全女性代表として委嘱状を受け取る小森弥生子さん(右)



▲新入団員に向けてあいさつする野村本部長

新団員を迎え、成長を願う

スポーツ少年団入団式

このほど、総合町民センターにおいて平成29年度スポーツ少年団入団式が行われました。

新入団員をはじめ、団員、指導者、父母らが参加し、野村浩司本部長からは「楽しみながらスポーツに取り組み、大きく成長してください。」とあいさつがありました。

また、優秀な成績を残した選手やチーム、長年指導に活躍された団の指導者、活躍した団員に表彰状が贈られました。

安全な登下校のために

いびがわモラロジー分団旗寄贈

このほど、いびがわモラロジー事務所より、交通安全旗(分団旗)を100本寄贈いただきました。

これは、児童の登下校の交通安全を願い毎年新学期前に寄贈いただいているもので、受け取った町長は「今後も児童・生徒の安全な登下校が行われていくよう活用してまいります。」と感謝の言葉を述べました。

この分団旗は町教育委員会から各小、中学校に配布され、児童・生徒が安全に登下校できるように活用していきます。



▲分団旗を受け取りました

岐阜県の補助金を受けた事業

平成28年度、岐阜県から補助金を受けて、次の事業を行いました。

◎「生きる力」育む夢教育推進事業

町内小学校の児童を対象に、「生きる力」育む夢教育推進事業として、プロのアーティスト(アルケミスト)による音楽教室を実施しました。また、各小学校において脳活教育を実施しました。

◎エコ実践勉強会の開催事業(環境保全活動推進事業)

町内施設において、300世帯を対象にエコ実践勉強会を開催し、環境保全活動啓発冊子(環境家計簿)を活用した環境保全への取り組みをより効果的に実施し、啓発活動の普及に努めました。

心温まる善意

公益財団法人大垣西濃信用金庫奨学会より寄附

このほど、公益財団法人大垣西濃信用金庫奨学会より、読書活動に役立てることを願って、20万円が寄附されました。

この寄附は、読書を通じ、心豊かな人材を育成していくために活用していきます。



▲目録を渡す大庭理事長（左）



▲目録を読み上げる生徒会代表（右）

大野中学校生徒会より寄附

このほど、大野中学校生徒会より、町の福祉に役立てることを願って、アルミ缶回収による収益金55,100円が寄附されました。

生徒会代表が町長に寄附金を手渡しました。



「バラまつり大野2017」開催



バラの花が見頃となるこの時期、開園20周年になるバラ公園で「バラまつり大野2017」を開催します。

期間中はバラ苗販売があるほか、5月13日（土）、14日（日）の2日間、地元小中学生等による鼓笛、管弦楽、吹奏楽演奏やバラ苗育種家によるトークショーなど各種アトラクションを実施します。150種類2000株の多種多様なバラが皆さんのお越しをお待ちしています。

- ◎開催期間 5月8日（月）～31日（水）
- ◎時 間 午前10時～午後4時
- ◎場 所 バラ公園

イベントアトラクション

- ◎期 間 5月13日（土）、14日（日）
- ◎時 間 午前10時～午後4時
- ◎イベント
 - ・各種アトラクション
 - ・バラ苗等物産販売
 - ・物産販売、飲食コーナー等
 - ・養老鉄道お薦めハイキング



園内のバラ開花状況は
大野町Facebookで
お知らせします。



問合せ先 観光企業誘致課 ☎ 34-1111



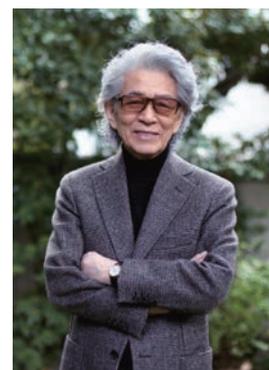
「第30回文化祭 ～ふるさとの文化を育てよう～」開催



文化協会設立30周年記念文化講演会

- ◎場 所 総合町民センター
- ◎演 題 「いまを生きる力」
- ◎講 師 五木 寛之
- ◎日 時 5月27日（土）午後1時45分～（開場：午後1時15分）
- ◎入場料 前売り券500円・当日券700円
総合町民センター・文化協会事務局（役場生涯学習課内）・各公民館（整理券のみ）・町商工会にて販売中

- 作品展示発表 ◎日 時 5月27日（土）、28日（日）午前9時～午後4時
- 芸能発表会 ◎日 時 5月28日（日）午前10時～午後3時30分
- 呈 茶 ◎日 時 5月27日（土）午前10時～午後1時
5月28日（日）午前10時～午後3時



▲五木寛之氏

これからも地域とともに ～民生委員制度創設100周年～



平成29年、民生委員制度は、その源といわれる「^{さいせい こもんせいど}濟世顧問制度」発足から数え100年の節目を迎えます。民生委員・児童委員は、生活困窮者に対する相談援助のみならず社会的孤立、権利侵害、災害時における被災者支援など様々な課題解決に向けた幅広い地域福祉活動を行っています。皆さんの身近な福祉の相談相手である民生委員・児童委員について紹介します。

■民生委員・児童委員、主任児童委員とは

民生委員法に基づき、都道府県知事から推薦、厚生労働大臣から委嘱された地域福祉の担い手です。自らも地域住民の一員として見守りや身近な相談役、関係機関へのつなぎ役として活動しています。また、主任児童委員は、民生委員・児童委員の中で、特に児童福祉に関することについて専門的に担当しています。全国で23万人が活動し、県の委嘱者定数は、4,519人です。町では、36人の民生委員・児童委員と、2人の主任児童委員が活動しています。

■主な活動



住民の福祉に関する相談に応じ、関係する制度やサービスについて、情報を提供します。



担当地区内の住民の実態や福祉需要を日常的に把握します。
また、住民が必要な福祉サービスを利用できるよう、行政（相談窓口）や社会福祉協議会などの関係機関に連絡し、つなぎ役になります。



主任児童委員は、児童相談所や学校、福祉事務所、教育委員会などと連携をとりながら、児童や児童を取り巻く環境について児童委員とともに情報収集し、子育てを支援します。

※上記3点のイラスト出典

全国民生委員児童委員連合会「民生委員制度創設90周年記念 いつまでも見守りつづけて=民生委員・児童委員の活動=」

5月12日は民生委員・児童委員の日

5月12日は、この日に民生委員制度が創設されたことから「民生委員・児童委員の日」と定められています。また、12日～18日の一週間は、民生委員・児童委員の活動を皆さんに知っていただくための「活動強化週間」となっています。

すべての委員は、守秘義務に則って相談内容の秘密を固く守り、個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行っています。福祉に関する悩みや心配ごとなど、生活の中でお困りのことがありましたら、お気軽に相談してください。

問合せ先 福祉課 ☎ 34-1111

お知らせ

病児・病後児保育「アンジュ」

◎**利用方法** 町内在住の人が利用できます。(生後1歳～小学校3年生)

利用するまでのながれ

①**登録** (利用の前に登録が必要です)
登録を希望される人は、事前に施設へ電話の上、「登録申請書」を提出します。

※用紙は、施設及び福祉課に備付け(町ホームページからもダウンロード可)

②利用前に電話

利用時には必ず事前(前日まで)に施設へ連絡してください。

③時間を守って送迎

施設から指示のあった持ち物を持参してください。

◎**利用日時**

月～金曜日 午前8時30分～午後5時

土曜日 午前8時30分～午後0時30分

※年末年始と祝日を除く

◎**定員** 3人/日

◎**費用** 1人1日2,000円(昼食・おやつ代が別途必要)

◎**問合せ先**

病児・病後児保育「アンジュ」専用ダイヤル ☎090-1418-1796

私立幼稚園就園奨励費の申請

この制度は、町内に在住する満3歳児、3歳児、4歳児、5歳児を私立幼稚園に通園させている世帯の保護者で、所得状況に応じて保育料等支払いの経済的負担が大きい階層を対象として、幼稚園が保育料を減免し、町がこれを補助するものです。

町内に住民登録をしている人で、私立幼稚園に通うお子様のある保護者からの申請書に基づき、世帯構成、所得状況などを国の基準により審査し、認定区分を決定しますが認定区分により受給できる金額は限られます。

◎**対象園児**

満3歳児 平成26年4月2日～27年4月1日生(4月1日現在2歳)

※満3歳児の場合、補助の対象とな

るのは3歳の誕生日を迎えた月からになります

3歳児 平成25年4月2日～26年4月1日生(4月1日現在3歳)

4歳児 平成24年4月2日～25年4月1日生(4月1日現在4歳)

5歳児 平成23年4月2日～24年4月1日生(4月1日現在5歳)

◎**申請方法** 毎年5月下旬に児童が在園する幼稚園の園長をとおして、該当の保護者宛に申請書等の関係書類を送付しますので、速やかに申請書を在園幼稚園に提出してください。
※平成29年1月2日以降に町に転入された人が世帯にいる場合には、前住所地での平成29年度所得課税証明書を添付してください

◎**問合せ先** 福祉課 ☎34-1111

夏休み期間中の 放課後クラブ利用受付

夏休み期間中(7月21日(金)～8月31日(木))のみの放課後クラブの利用を希望される人は、受付期間内に次まで申込んでください。

◎**受付期間** 5月10日(水)～31日(水)

※申請されても児童の入所状況により入所できない場合があります

◎**問合せ先** 学校教育課 ☎34-1111

催し・講座

傾聴講座(初級編)

あなたの身近な人の心の支えになれるよう、心をこめて思いを「聴く」スキルを身につけてみませんか。

◎**講師** NPO法人 岐阜いのちの電話協会 副理事長 子安崇雄氏

◎**日時** 6月20日(火)、27日(火)、7月4日(火)、11日(火)、21日(金) 午前9時30分～11時30分

◎**場所** 福祉センター

◎**定員** 15人(先着順・初めての人(未修了)で5回とも出席できる人)

◎**申込期限** 6月6日(火)

◎**問合せ先** 保健センター ☎34-2333

ふれあい食体験教室

料理を通じ、家族のふれあいや会話を楽しんでみませんか。

お子様と一緒に簡単にできる料理教室を開催します。

◎**内容** 親子でできる簡単手作りクッキング

・春雨とピーマンの炒め煮 等

◎**対象者** 保育園・幼稚園年中相当～小学2年生の子どもを持つ親子

◎**日時** 6月17日(土) 午前9時30分～午後1時30分

◎**場所** 総合町民センター 料理室

◎**定員** 12組(初めての人を優先)

◎**参加費** 1人200円

◎**持ち物** エプロン、帽子(三角巾)、マスク、布巾4～5枚

◎**申込期限** 6月8日(木)

※実施内容は変更することがあります

◎**問合せ先** 保健センター ☎34-2333

“土曜日の午後、ゆったりと時が流れる” ティータイムコンサート

土曜日の午後、楽しい音楽、知っている曲で心豊かな時を過ごしませんか。

◎**内容** 「懐かしの昭和歌謡コンサート」

出演 りほんZ Kei (ヴォーカル)
ばんのひでかず 阪野秀和 (ギター)

曲目 いい日旅立ち 愛燦燦ほか

※演奏予定曲は予告無く変更されることがあります

◎**日時** 5月20日(土) 午後2時～(開場:午後1時30分)

◎**場所** 総合町民センター 多目的ホール

◎**入場料** 500円(自由席・1ドリンク)

平成29年工業統計調査を実施します

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利用されます。

調査時点は平成29年6月1日です。

調査へのご協力、ご回答をよろしく申し上げます。

◎**問合せ先** 政策財政課 ☎34-1111



工業統計キャラクター・コウちゃん

ク付き)

※未就学児の入場はご遠慮ください

※総合町民センターで発売中

◎主催等 主催 総合町民センター
後援 町・町教育委員会・町音楽協会

問合せ先

総合町民センター ☎ 32-1111

平成29年度ホタル環境週間 ホタル鑑賞会と一番ほたる コンサートのお知らせ

ホタル環境週間として運動公園ホタル野外ミュージアムにおいてホタル鑑賞会やホタル小屋の公開と新しく一番ほたるコンサートを開催します。初夏の夕べのひとつを、素敵な歌声と揺らめくホタルの光に包まれて過ごしてみませんか。ぜひご家族でご来場ください。

◎ホタル鑑賞会

期間 5月27日(土)～6月4日(日) 午後7時～9時

◎一番ほたるコンサート

内容 歌とトーク

出演 沖縄出身の歌手ユキヒロ

日時 6月3日(土) 午後5時～

入場料 無料

※一番ほたるを見つけたお子さんにプレゼントを用意

問合せ先 生涯学習課 ☎ 34-1111

募 集

町有墓地の使用者募集

6月1日より、町有墓地の使用者募集を随時受付とします。

◎申込資格

- ・町内に本籍又は住所を有する人
- ・3年以内に墓石を建立できる人

◎募集内容

墓地の名称 大野町西霊園

墓地の所在 瀬古481番地

区画面積 (奥行×間口) 1.44㎡ (1.2m×1.2m)

使用料 (1区画) 72,100円

管理料 (1区画) 1,000円/年

※募集区画については、お問い合わせください

※使用区画は、申請順に選択できます

◎持ち物

- ・印鑑
- ・委任状 (申請者と使用者が違う場合)

問合せ先 環境水道課 ☎ 34-1111

町ホームページバナー広告募集

Webサイトをお持ちの事業所・企業・自営業の皆さん、町Webホームページへバナー広告を掲載して、事業を広くPRしてみませんか。

◎掲載料金 1枠あたり5,000円(税込)/月

◎掲載位置 トップページ(町が指定する位置)

◎バナー広告の規格

大きさ 縦50ピクセル 横174ピクセル

形式 GIF(アニメーション及び透過GIF不可)・JPEG

容量 5KB以内

問合せ先 総務課 ☎ 34-1111

「栄養教室」参加者募集

健康的な食事や生活について学ぶ機会として「栄養教室」を開催します。

◎内容 食生活を中心に運動、生活習慣病など健康に関する話やテーマ

に沿った調理実習

◎講師 栄養士と保健師等

※5回以上参加された人には修了証書を渡します。修了者はヘルスメイト(食生活改善推進員)として活動することができます

◎日程 6月22日(木)、7月19日(水)、8月23日(水)、9月26日(火)、10月12日(木)、11月7日(火)、12月22日(金)
※都合により日程は変更する場合があります

◎申込期限 6月12日(月)

問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

「里山探検隊」の隊員募集

◎内容 揖斐川上流域の山間部の自然、暮らし、土砂災害の様子や関わりを学ぶ。

◎募集人数 20人程度

※申込み多数の場合は抽選

◎活動予定日

第1回 6月21日(水)

要保護・準要保護児童生徒の就学援助

経済的な理由等で就学が困難と認められる町内小中学校の児童生徒の保護者に対し、学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、新入学用品費、給食費等を援助する就学援助制度です。

◎認定基準 就学援助制度には次の2つがあり、その区分や児童生徒の学年により受給できる援助費目や金額が異なります。

要保護児童生徒就学援助 保護者が、生活保護法第6条第2項に規定する者で、生活保護世帯

準要保護児童生徒就学援助 保護者が、次の事項のいずれかに該当し、生活保護世帯に準ずる程度に困窮していると認められる世帯

①保護者が児童扶養手当法第4条に基づく児童扶養手当の受給者で、町民税が非課税である人

②保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められる人

③経済的な理由による欠席日数が多い人

④その他、特に教育委員会が必要と認める人

◎申請方法 申請を希望される人は、6月1日(木)から9日(金)までに児童生徒が在学する学校へ申請してください。申請の際には、次の書類の提出が必要です。

①大野町要保護及び準要保護児童生徒就学援助費受給申請書(様式第1号)

②児童扶養手当受給証明書(写)

③平成29年度所得課税証明書

※受給申請書中にある『承諾欄』に申請者及び同居親族の署名、捺印がある場合は、所得課税証明書の提出は必要ありません

※平成29年1月2日以降に町内に転入された人は、前住所地での所得課税証明書を添付してください

以上の提出書類により、世帯構成、世帯の所得状況、また各地区の民生委員及び学校長の所見等から、一定の審査を行い認定の可否を決定します。

問合せ先 学校教育課 ☎ 34-1111

第2回 8月30日(水)

第3回 10月25日(水)

※活動予定は変更や中止になることがあります

◎費用 集合場所までの交通費、昼食、体験に必要な費用(1,000円程度)等は参加者負担

◎申込方法 往復はがき又はメールで次まで申込む

①住所、②氏名、③年齢、④性別、⑤連絡先電話番号、⑥応募動機、⑦参加を希望する回を記入

◎申込期限 5月29日(月)(必着)

申込・問合せ先

〒501-0605 岐阜県揖斐郡揖斐川町極楽寺137番地

国土交通省越美山系砂防事務所「里山探検隊員募集」係

E-mail: cbr-etsumikouhou@mlit.go.jp ☎ 22-2161

よりよい川づくりのため 河川愛護モニター募集

今年度も、木曽川上流河川事務所で河川愛護モニターを募集します。

◎委嘱期間 7月1日～平成30年6月30日

※制度改正等により期間満了以前に委嘱を終了する場合があります

◎手当 未定(平成28年度月額4,580円)

◎応募資格 20歳以上で木曽川上流河川事務所管内の河川(木曽川、長良川、揖斐川、牧田川、杭瀬川、根尾川)の近隣の在住者。川に接する機会が多く河川愛護に関心のある人。

◎募集人数 5人

◎募集期間 5月1日(月)～19日(金)

◎問合せ先 国土交通省木曽川上流河川事務所 ☎ 058-251-1326

木曽川上流河川事務所ホームページ
<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/index.html>

検診等

歯周病検診

◎内容 問診、口腔内診査、歯科保健相談

◎対象者 年度末(平成30年3月31日現在)年齢が30・35・40・45・50・55・60・

65・70歳となる人

◎期限 5月1日～平成30年2月28日の間に1回

※各医療機関の診療時間(要予約)

◎場所 郡内歯科医療機関(揖斐歯科医師会会員に限る)

◎費用 500円(検診料2,500円の内2,000円を町が負担)

※4月上旬に、案内及び検診票を送付しました。受診を希望する人は医療機関に直接予約し受診してください

◎問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

フッ素塗布(虫歯予防)のご案内

◎内容 歯科検診、フッ化物塗布

◎対象者 1歳～中学生

◎期限 4月1日～平成30年3月31日の間に2回まで

※各医療機関の診療時間(要予約)

◎場所 郡内歯科医療機関(揖斐歯科医師会会員に限る)

◎費用 200円

※塗布を希望する人は保健センターへ申込みください。受診票を交付します

◎問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

相談

障がい者巡回相談

◎相談内容 日常生活で困っていること・障がい福祉サービスについて等

◎相談日 5月17日(水)

◎相談時間 (1)午後1時30分～(2)午後2時30分～(要予約)

◎相談場所 福祉センター 会議室

◎相談員 障がい者相談支援事業所相談支援専門員(身体・知的・精神)

※日程場所等の詳細は諸事情により変更となる場合がありますので予約時に確認してください

※初めての人が優先

※予約時に簡単な聴き取りをします

◎問合せ先 福祉課 ☎ 34-1111

高齢者の肺炎球菌予防接種

肺炎球菌は主に気道の分泌物に含まれる細菌で、唾液などを通じて飛沫感染し、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。肺炎球菌には90種類以上の血清型があります。定期予防接種で使用されるワクチンはそのうち23種類の血清型を予防の対象としたワクチンです。

高齢者肺炎球菌の定期予防接種は次のとおりです。

◎接種対象者 町内に住所を有する次の人

- (1) 100歳(大正6年4月2日生～大正7年4月1日生)
- 95歳(大正11年4月2日生～大正12年4月1日生)
- 90歳(昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生)
- 85歳(昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生)
- 80歳(昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生)
- 75歳(昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生)
- 70歳(昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生)
- 65歳(昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生)

(年齢の基準日は平成30年3月31日)

※ただし、過去に高齢者の肺炎球菌予防接種を接種したことがある人は対象外。対象になるのは生涯で1回のみです

(2) 接種時満60歳以上64歳以下で、心臓・腎臓・呼吸器の機能や免疫不全等で日常生活が極度に制限される程度の障がい(身体障害者手帳1級相当)を有する人

◎接種期間 平成30年3月31日まで

◎接種場所 指定医療機関(予診票交付時にお渡しする説明書で確認、事前予約が必要)

◎費用 3,000円 ※生活保護世帯の人は、費用を助成します(事前申請が必要)

◎持ち物 高齢者肺炎球菌予防接種予診票

◎問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

※接種歴、接種医療機関等の確認をします

※申込んだ人に予診票を交付します

多重債務等相談

- ◎相談内容 多重債務・負債・離婚等法律関係
- ◎相談日 5月8日(月) 毎月第2月曜日(祝日の場合は第3月曜日)
- ◎相談時間 午後1時～3時(1件20分)
- ◎相談場所 保健センター 相談室
- ◎相談員 弁護士
- ☎問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

心の健康相談

- ◎相談内容 うつ病・統合失調症・人間関係等心の悩み
- ◎相談日 5月8日(月) 毎月第2月曜日(祝日の場合は第3月曜日)
- ◎相談時間 午後1時～3時(1件50分)
- ◎相談場所 福祉センター 会議室
- ◎相談員 精神保健福祉士
- ☎問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

心配ごと相談

- ◎相談日 5月2日(火)、9日(火)、23日(火)
- ◎相談時間 午後1時～3時(心配ごと相談1件30分、弁護士相談1件20分)
- ◎相談場所 福祉センター 会議室

こころの相談

精神科医師による「こころの健康に関する相談」を行います。

◎日程

相談日	相談場所
5月 11日(木)	西濃保健所
6月 8日(木) 22日(木)	西濃保健所
	大野町保健センター
7月 13日(木)	西濃保健所
8月 24日(木) 31日(木)	西濃保健所
	神戸町保健センター
9月 14日(木)	西濃保健所
10月 19日(木) 26日(木)	池田町保健センター
	西濃保健所
11月 9日(木) 16日(木)	西濃保健所
	揖斐川町役場
12月 14日(木)	揖斐川町役場
1月 25日(木)	西濃保健所
2月 8日(木)	西濃保健所
3月 8日(木) 15日(木)	西濃保健所
	西濃保健所

◎相談時間

(1) 午前10時～ (2) 午前10時30分～ (3) 午前11時～

◎相談料 無料

◎申込方法 要電話予約

☎問合せ先 西濃保健所健康増進課保健予防係 ☎ 0584-73-1111

◎相談員

- 第1火曜日 人権擁護委員、民生児童委員(人権等心配ごと相談)
- 第2火曜日 行政相談委員、民生児童委員(行政等心配ごと相談)

第4火曜日 弁護士(弁護士相談)

※弁護士相談要予約

☎問合せ先 社会福祉協議会事務局

☎ 34-2130

献血の実施報告

日付	時間	場所	人数
3月13日(月)	午前9時30分～午後1時	(株)大鹿印刷所	21人
3月30日(木)	午前9時30分～午後4時	カネスエ大野店	44人

ご協力をいただきありがとうございました。

次回献血のご案内

日付	時間	場所	内容
5月13日(土)、 14日(日)	午前9時30分～正午、 午後1時15分～4時	バラ公園駐車場	全血(400ml)

※混雑等により、受付時間を変更することがありますので承ください

※献血をご協力いただいた人に血液型、肝機能、コレステロール等の検査結果をお知らせしています。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします

輸血を受ける患者さんにとって、なるべく少人数の献血者の血液を使用するほうが血液を介する感染の危険性も少なく、体への負担が軽いため、医療機関からの400ml由来血液の要請が高まっています。

当日は、400ml献血のみの受付とさせていただきます。予めご了承ください。

☎問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

ミックのページ

今月の館内展示

「冒険にでかけよう」展

新緑のさわやかな季節。絵本や物語の世界へ、本を片手に、わくわくどきどきの冒険や探検にでかけましょう！

こどもの読書週間イベント

えいごえほんのせかいへ by MBF English

内容：英語絵本の読み聞かせ・音楽遊び・クラフト等

開催日時：5月6日（土）午後1時30分～

対象：3歳～8歳児とその保護者 40家族

※町内町外問わず無料で参加していただけます。（要整理券）

整理券は4月1日（土）より図書館にて配布

おはなし会のお知らせ

第2・第3土曜日の午後、ボランティアによるおはなし会を楽しんでいただけます。お気軽に参加してください。

〈日時〉

5月13日（土）午後2時30分～

・「和母（わはは）」さん

5月20日（土）午後2時30分～

・「あおい空」さん

〈場所〉

よみきかせコーナー

今月のおすすめ本

東海の山車とからくり

長屋 良行著・水崎 薫著・田中 千奈代著 / ゆいぼとお

犬山祭、高山祭、長浜曳山祭、石取祭…。東海地方を中心に、国の重要無形文化財に指定されている12の祭りを取り上げ、それぞれ「祭りの起源と歴史」「山車」「祭りのライブ取材」の3部構成で紹介する。

発見！体験！工夫がいっぱい！ユニバーサルデザイン

川内 美彦監修 / 学研プラス

駅のホーム柵、スマートフォン、公園の遊具、ロボットそうじ機…。物やことがらにこめられた、使いやすい工夫やさまざまな知恵を、ユニバーサルデザインの視点から楽しく紹介する。点字の体験ページもあり。

〈一般書〉

●母親力

（森 昌子著 / SBクリエイティブ）

●どこまでやるか、町内会

（紙屋 高雪著 / ポプラ社）

●か「」く「」し「」こ「」と「」

（住野 よる著 / 新潮社）

●成功者K

（羽田 圭介著 / 河出書房新社）

●我らがパラダイス

（林 真理子著 / 毎日新聞出版）

〈児童書〉

●やさいのがっこう ピーマンくんゆめをみる

（なかや みわさく / 白泉社）

●ゆうかなな3びきとこわいこわいかいぶつ

（スティーブ・アントニー作・絵・野口 絵美訳 / 徳間書店）

●したじきくんとなかまたち

（二宮 由紀子作・山村 浩二絵 / アリス館）

●たんけんクラブ シークレット・スリー

（ミルドレッド・マイリックぶん・アーノルド・ローベルえ / 大日本図書）

●約束の木

（菊池 和美作・藤本 有紀子絵 / てらいんく）

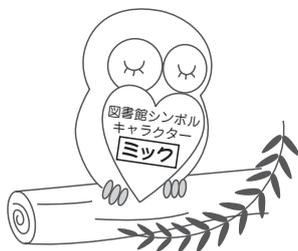
内容紹介は（株）図書館流通センター発行「週刊新刊全点案内」より引用

休館日のお知らせ

■印が休館日です。

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



Wi-Fi サービス
&
国立国会図書館デジタル化資料
閲覧サービス
&
読書通帳配布サービス

利用者カードをお持ちの上カウンターにて申込みください。

国保だより

人間ドック助成制度を利用してください

町では、大野町国民健康保険加入者を対象に、人間ドック（健康診査）の健診料の一部を助成しています。この制度は、被保険者の健康の保持増進と生活習慣病の早期発見により重病化を防ぐことを目的としています。

◎助成対象者

次のいずれの要件も満たす人

- ①大野町国民健康保険被保険者
- ②健診を受けた日の年齢が40歳以上74歳以下である人
- ③町税等が納期到来分まで完納している世帯の人
- ④同じ年度に大野町特定健康診査またはこの人間ドック助成制度を受けていない人
- ⑤健診結果が町の実施する保健事業に活用されることに同意する人
- ⑥特定健康診査相当項目以上の検査を受けている人

※特定健康診査相当項目とは

- ・身体計測（身長、体重、腹囲）・血圧測定・尿検査・問診
- ・血液検査（血中脂質、肝機能、糖代謝、腎機能）

※特定健康診査を受診された人は、人間ドックの助成は受けられません

◎助成額 被保険者一人につき健診料の半額とし、上限は2万円となります。

◎手続き方法

○揖斐厚生病院で健診を受ける場合

揖斐厚生病院健診センター（☎21-1181）に直接申込みしてください。

予約受付 月～金曜日（祝日は除く）午後1時～5時

実施期間 6月～平成30年2月

注意 「大野町国保の人間ドック」と申込みしてください。

※役場では受付していません

※自己負担額は検査実施日に揖斐厚生病院健診センターで支払ってください。**検査実施日に町から発送される「特定健康診査受診券」を持参してください**

○揖斐厚生病院以外の医療機関で受診する場合

医療機関請求額を検査実施日に支払い、①領収書（原本）、②健康診断結果、③国民健康保険証、④印鑑（シャチハタ除く）、⑤口座番号（世帯主名義）の分かる物、⑥町より発送される「特定健康診査受診券」を添えて、次まで申請をしてください。

申請期間 4月1日～翌年3月31日までの期間（被保険者1人につき1回が限度）

人間ドック健診結果の提供のお願い

人間ドック助成金を申請した人に、保健事業等の基礎資料とさせていただくことを目的として健康診断結果の写しの提供をお願いしています。原本をお持ちいただければ、コピーをさせていただきますのでご協力をお願いします。

国民健康保険加入者用料金表（揖斐厚生病院の場合）

健診項目		健診料
どちらか選択 (①か②)	①人間ドック（半日コース）	30,240円
	②人間ドック（胃カメラコース）	32,400円
人間ドックのオプション (付加検査が選べます)	前立腺がん血液検査	1,950円
	乳がん検査	5,610円
	子宮がん検査	3,240円
	肝炎検査	3,030円
	骨密度検査	2,160円
	歯科検診	500円
	胸部CT検査	10,800円
	腹部CT検査	10,800円
	ペプシノーゲンI・II（血液検査）	2,700円
	便中ピロリ検査	3,240円
	BNP検査（血液検査）	1,620円
FATスキャン	3,240円	

※健診項目に記載されていない検査は全額自己負担

問合せ先 健康課 ☎34-1111



スマートフォン使用に潜む危険

LINE（ライン）、Facebook（フェイスブック）などのSNSは、スマートフォン等を利用して友達や家族とつながる便利な技術です。しかし、自分のアカウントが乗っ取られると、自分になりすました第三者が他の友達や利用者に迷惑をかけたり、悪質サイトの広告を大量に出されることがあります。

☆事例1

Facebookで知人から「携帯番号教えて。そして、ラインの確認メッセージを認証してもらえる？」とメッセージが来た。携帯番号を知らせると「4桁のコードが届いたら、送ってね。」とメッセージが来たのでSMSが届いたLINEの認証コードを教えた。20分後、友人から「電子マネーを購入するようメッセージがきているがどういうことか。」と電話がきた。LINEが利用できなくなっており、アカウントが乗っ取られていることに気付いた。すぐにFacebookで、登録している人全員に向けて乗っ取りの被害に遭ったことを記載し注意を呼びかけた。LINEの運営者に連絡してアカウントを停止してもらった。

☆事例2

旅行中の兄から、「お金が必要になり困っている。コンビニで販売しているプリペイドカードを8万円分購入し、カード記載の番号を教えて欲しい。」とメッセージがLINEで届いた。すぐに近くのコンビニに行き指定されていたプリペイドカード2万円のを4枚購入し、LINEで番号を送信した。数時間後、再度兄から12万円を同様に購入してほしいとメッセージがきた。何故そんなに必要なかと不審に思っていたところ、Facebookで兄から「LINEでなりすましメッセージが届いていると思うが、自分ではないので無視するようにしろ」との内容だったので、自身が詐欺に遭ったことを知った。

アカウント「乗っ取り」「なりすまし」とは？

自分の知らないところで、コミュニケーションアプリやSNSのアカウントIDやパスワードが勝手に使用されている被害のことで。

自分になりすました誰かがアカウントを勝手に操作し、知人や家族に高額なプリペイドカードの購入を促すという被害が多く発生しています。

トラブルにあわないための注意すべきポイント

- ・「電話番号と認証番号を教えて欲しい」や「認証番号を教えて欲しい」は、乗っ取り目的の可能性が高い
- ・「コンビニで電子マネーを買ってきてください」「アプリを入れてもらえない？」は、不正ログインによるなりすましの可能性が高い。

もし乗っ取られたことが分かったら

- ・他のSNSなどで乗っ取られたことを友人・知人に連絡する
- ・SNSの運営会社に連絡してアカウントを停止してもらう

アカウントを乗っ取る目的は？

- 事例のように現金詐欺などの詐欺行為のほかに
- ①商用サイト（有料の出会い系サイト）への集客を目的とする誘導・勧誘
 - ②メールアドレスや電話番号・誕生日・住所・所属組織・交友関係といった個人情報の取得・名簿の作成
 - ③単なる嫌がらせ などがあります。

日頃からの予防策

- ・定期的にパスワードを変更する。
- ・推測されにくいパスワードを設定する。
- ・様々なサービスで同じユーザーIDやパスワードを使い回さないようにする。

「SNS」～「Social Networking Service」

登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと

「SMS」～「short message service」

携帯電話やスマートフォンで短い文章によるメッセージを送受信するサービスのこと

町消費生活センターでは、町民の皆さんが安全に安心して暮らせるよう、専門の相談員が消費生活に関する相談や問題解決のための助言などを行っています。

1人で悩まずに相談してください。

☎ 局番無し 188



町営住宅入居者募集

【募集（受付）期間】 5月1日（月）～19日（金）
午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日は除く）

団地名	中之元北団地（特定公共賃貸住宅）2階～4階部分
募集戸数	若干数（3DK）
入居資格 （全てに該当すること）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年の1ヶ月の世帯全員の所得金額（※）が158,000円以上487,000円以下の人（所得の上昇が見込まれる人を含む） ・ 現に自ら居住するための住宅を必要としていること ・ 現に同居し、又は同居しようとする親族があること ・ 現に町税及びこれに準ずる納付金を滞納していないこと ・ その者又は現に同居し、もしくは同居しようとする親族が暴力団員でないこと
住宅使用料（家賃）	3DK 52,000円
敷金	家賃の3ヶ月分
備考	その他の施設（広場、自転車置場、物置、集会場、ゴミ集積場、エレベーター）



所在地 中之元876番地1
構造 中層耐火構造
4階建 1棟PC造

※ 1ヶ月の所得とは（年間所得金額－控除額の合計）÷12ヶ月

◎入居決定 応募戸数が募集戸数を超えた場合は、抽選により入居者を決定します。

◎申込方法 建設課備付の入居申込書に記入の上、申込む。

※ゴミ当番もあります ※申込書類の内容に虚偽が確認された場合には申込みを無効とします

問合せ先 建設課 ☎ 34-1111



簡単に作れるメニューでカルシウムを摂りましょう

日頃の食生活の中で、カルシウムの摂取量が不足していると言われています。カルシウムは摂りたいけれど、“牛乳”を飲んだり、料理に使うことは苦手。でも、“チーズ”は食べられるという人もおられると思います。今月は、家にある食材で手軽にカルシウムが摂取できる一品「ジャガもち」を紹介します。

おかずはもちろんおやつにもなります。また、冷めてもおいしくいただけますので、お弁当のおかずにも合います。お子さんと一緒に簡単クッキングに挑戦してみたいかをご紹介します。



【1人分の栄養価】

エネルギー	141kcal
タンパク質	5.5g
脂質	4.8g
カルシウム	117mg
塩分	0.7g

ジャガもち

【材料（4人分）】

じゃがいも…………… 400g
片栗粉…………… 25g
とろけるチーズ…………… 5枚
しょうゆ…………… 小さじ1
みりん…………… 小さじ1

【作り方】

- ①じゃがいもは皮をむき、一口大に切る。
- ②じゃがいもを茹でる。（ラップをふんわりとかけ、電子レンジで加熱し、柔らかくしてもよい）
- ③じゃがいもをつぶし、片栗粉と混ぜる。
- ④10個に分けたじゃがいもに、小さく丸めたチーズをはみ出ないように包み、小判型にする。
- ⑤フライパンにクッキングペーパーをしき、その上にじゃがいもをのせて両面焼く。
- ⑥しょうゆ、みりんを合わせ、じゃがいもにつけ、焦げ目をつける。

保健師による 健康伝言板

●大腸がん検診を受けていますか？ ～早期発見・早期治療なら完治も可能です～

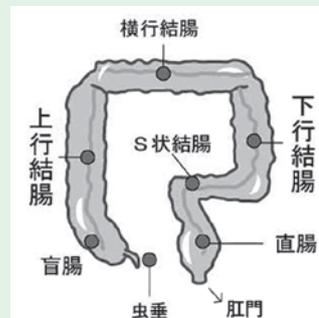
大腸がんとは？

大腸がんは、発生したがん細胞の位置により、結腸がん・直腸がん・肛門がんに大きく分けられます。男女ともに増加傾向にあり、この30年で大腸がんにかかった人は、約6倍に増えています。これは日本人の食生活が、脂肪が多く食物繊維の少ない欧米型に傾いてきたことが要因だと言われています。

大腸がんの自覚症状は？

初期の段階では、自覚症状はほとんどありません。

また、ある程度進行しても血便・排便異常（便が細くなる・残便感・便秘・下痢）・腹痛・腹部膨満感など、自覚症状の有無や程度は様々です。
※血便などがあった場合に、痔と勘違いされることも多くあります



大腸がんを早期発見するためには？

大腸がん検診を受診していただくことが大切になります。

早期に発見し、早期に治療することで95%以上が完治と言われています。
また、大腸がん以外の良性の病気がみつかることもあります。

大腸がん検診の方法は？

便潜血検査を行います。大腸にがんなどがあると、便が通過する際にこすれて、血液が付着します。2日間の便を採取し、採便棒で便の表面をまんべんなくこすります。正しい方法で採取することがとても大切になります。

町で大腸がん検診を実施しています！

- ◎対象 40歳以上の方
- ◎受診間隔 年1回
- ◎費用 400円
- ◎検診方法 便潜血検査2日法
- ◎検診場所 保健センター

※対象者には、個別案内をしています。ご希望は保健センターまで申込みください

40歳を過ぎたら年1回の大腸がん検診を受けましょう！

問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

北見市
ところ通信
Vol. 207

川沿保育所閉所式 ありがとう川沿保育所

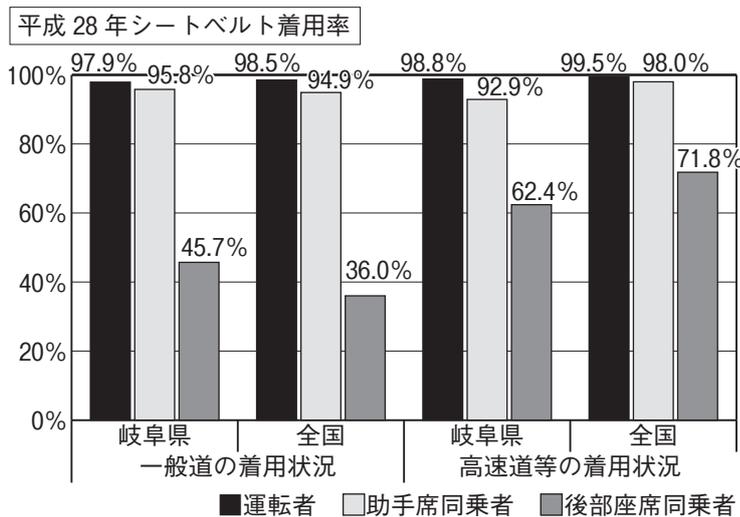
3月25日、3月末で閉所となる川沿保育所の閉所式が行われました。式には児童23人と関係者54人が出席。開設から57年にわたる保育所の歴史を、写真のスライド上映で振り返りながら、思い出を語り合っていました。式の最後には出席した児童全員で「世界に一つだけの花」を合唱。かけがえのない存在であった地域の拠点に別れを告げました。



▲川沿保育所閉所式

交番 だよ

後部座席を含めた全ての座席のシートベルトと チャイルドシートの正しい着用の徹底



平成28年中の自動車乗用中の死者は**38人**で、このうちシートベルト非着用者は**19人**で自動車乗用中死者の**50%**を占めています。

平成28年チャイルドシート使用率

全国	64.2%
岐阜県	81.4%



岐阜県広報 

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デジター編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

この情報は平成29年3月31日現在のものです。
この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111(代) FAX058(278)2506

情報ボックス

募集 家庭や事業所等の自慢の庭や花壇を募集します

第2回清流の国ぎふ花かざりコンテストを開催します。県内を対象に花や緑で装飾された自宅の庭やバルコニー、公共施設の花壇、事業所の壁面緑化などを自薦、他薦を問わず募集します。

- 対象期間/6月1日(木)~30日(金)
- 応募方法/申込用紙に必要事項を記載し、郵送またはメールにて応募してください。申込用紙は、県内コンビニエンスストア・園芸店等に設置してあるほか、ウェブサイトから入手できます。
- 申込期限/6月30日(金)消印有効
- 申込先・問/清流の国ぎふ花き戦略会議事務局(県庁農産園芸課)
☎058(272)8428 FAX 058(278)2692

清流の国ぎふ花かざりコンテスト

案内 「第3回ぎふ清流文化プラザ民謡まつり」を開催します

岐阜県民謡研究会会員による、民謡の舞台公演を開催します。ぜひご来場ください。

- とき/5月21日(日) 開演12:00 開場11:30(予定)
- ところ/ぎふ清流文化プラザ(岐阜市学園町3-42)
- 定員/450人 ●入場料/無料(申込み不要)
- 問/(公財)岐阜県教育文化財団
☎058(233)8164

ぎふ清流文化プラザ 文化振興事業

募集 高山陣屋おもしろ歴史教室の受講者を募集します

「郷土の歴史を楽しく、おもしろく勉強しよう」をテーマに歴史教室を開催します。

- とき/6月3日(土)、10日(土)、24日(土)、7月1日(土)の10:00~12:00
- ところ/高山陣屋(高山市八軒町1-5)
- 定員/各回20人 先着順
- 対象/小学生4~6年生の児童およびその家族
- 料金/無料
- 申込方法/申込先へ電話またはFAX
- 申込期限/5月25日(木)
- 申込先・問/高山陣屋管理事務所
☎0577(32)0643 FAX 0577(32)0612

高山陣屋

募集 県職員採用試験(大学卒程度等)の受験者を募集します

- 試験日/第1次試験 6月25日(日)
- 試験場所/岐阜市内
- 申込書/人事委員会事務局、各県事務所、東京事務所などで4月21日(金)から配布します。郵便での請求や、ウェブサイトからも入手できます。
- 受付/5月2日(火)~19日(金)消印有効 ※詳細は必ず試験案内で確認してください。
- 申込先・問/人事委員会事務局
☎058(272)8796

岐阜県職員採用

案内 「砂防フェアinかいつ」を開催します

砂防ウォークラリーなど、楽しみながら砂防事業に親しんでいただける催しを予定しています。ぜひお越しください。

- とき/6月10日(土) 10:00~15:00
- ところ/岐阜県さほう遊学館・羽根谷だんだん公園(海津市南濃町奥条地内)
- 料金/無料
- 問/県庁砂防課 ☎058(272)8621

砂防フェア

案内 避難準備情報の名称が変わりました

豪雨時や台風時などにお住まいの市町村から発令される避難情報の名称が、昨年12月に変わりました。市町村からの避難情報には十分に注意し、早めの避難を心がけましょう。

【避難準備・高齢者等避難開始】
ご高齢の方、障がいのある方など、避難に時間を要する方は避難を開始し、その他の方は避難の準備をしましょう。

【避難勧告】
避難場所へ速やかに避難しましょう。
【避難指示(緊急)】
まだ避難していない場合直ちに避難し、外出により命に危険が及ぶ場合は自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

- 問/県庁防災課 ☎058(272)1132

避難準備情報 名称

議会の窓

議会広報編集委員会

委員長 長沼健治郎
副委員長 宇野 等
委員 小森小百合
委員 永井 啓介

大野町議会 第1回定例会

本定例会は、3月1日から10日までの10日間の会期で開催し、条例の制定及び改正、平成28年度各会計補正予算及び平成29年度各会計予算など20議案を審議し、全て原案どおり可決しました。また、9日には6名の議員が町政に対する一般質問をしました。なお、発議第1号議案「大野町消費者と事業者との相互理解の推進を図るためのくらし条例について」は、調査・研究をさらに要するため、継続審査となりました。

人事案件

諮第1号

人権擁護委員の候補者の推薦について
(敬称略) *任期は3年

新任(2名) 松浦 基夫(南方)
所 みどり(西方)
再任(2名) 向井 壽子(稲富)
武藤 愛子(中之元)

条例制定等

議第8号

大野町新築住宅の定住奨励金交付条例及び大野町企業立地促進条例の一部を改正する条例について
*奨励金の交付要件の見直しに伴い、条例を改正する。

議第9号

大野町職員の分限の方法及び効果に関する条例の一部を改正する条例について
*職員の意に反する降給の方法及び規定するため、条例を改正する。

議第10号

大野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び大野町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

*地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、条例を改正する。

議第11号

大野町税条例等の一部を改正する条例について
*社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法等の一部改正に伴い、消費税率の10%への引き上げ時期の変更やその他関連する税制上の措置等が再度改正されるため、条例を改正する。

議第12号

大野町民の歯と口腔の健康づくり推進条例について
*町民の歯と口腔の健康づくりを総合的かつ計画的に推進するため、条例を制定する。

議第13号

大野町非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
*非常勤特別職職員(農業委員)の報酬額の見直しに伴い、条例を改正する。

予算関係

議第14号

平成28年度大野町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,356万2千円を減額し、予算総額は、87億3,843万4千円となりました。

*補正予算の主な内容

歳入では、地方創生拠点整備交付金、子どものための教育・保育給付費負担金、財政調整基金繰入金など
歳出では、道の駅施設備品購入費、施設型給付費負担金、機構集積協力金交付事業費補助金など

議第15号

平成28年度大野町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億7,883万8千円を減額し、予算総額は、30億1,361万8千円となりました。

*補正予算の主な内容

歳入では、保険財政共同安定化事業交付金など
歳出では、保険財政共同安定化事業拠出金など

議第16号

平成28年度大野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ215万4千円を追加し、予算総額は、2億2,847万2千円となりました。

*補正予算の主な内容

後期高齢者医療広域連合納付金など

議第17号

平成29年度大野町一般会計予算

予算額 80億9,400万円

議第18号

平成29年度大野町国民健康保険事業特別会計予算

予算額 30億1,300万円

議第19号

平成29年度大野町後期高齢者医療特別会計予算

予算額 2億2,480万円

議第20号

平成29年度大野町上水道事業会計予算

予算額 4億8,640万円

議第21号

平成28年度大野町一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3,528万9千円を追加し、予算総額は、88億7,372万3千円となりました。

*補正予算の主な内容

歳入では、財政調整基金繰入金
歳出では、共同給食センター負担金

その他

議第3号

指定管理者の指定について

※道の駅パレットピアおおのに係る指定管理者の指定。

議第4号

大野町道の駅地域振興施設（建築）整備工事の請負契約の締結について

※大野町道の駅施設整備に係る建築工事の請負契約の締結。

議第5号

大野町道の駅地域振興施設（電気設備）整備工事の請負契約の締結について

※大野町道の駅施設整備に係る電気設備工事の請負契約の締結。

議第6号

大野町道の駅地域振興施設（機械設備）整備工事の請負契約の締結について

※大野町道の駅施設整備に係る機械設備工事の請負契約の締結。

議第7号

大野町立小学校校舎非構造部材耐震化工事の請負契約の締結について

※大野町内小学校3校の校舎非構造部材耐震化工事の請負契約の締結。

議員派遣報告

大野町議会会議規則第120条第1項ただし書の規定により、次のとおり議員を派遣したので報告します。

1 大野町職員仕事始め式

- ①目的 町職員仕事始め式出席のため
- ②派遣先 大野町大字大野
- ③期間 平成29年1月4日
- ④派遣議員 中川議員・井上議員・長沼議員
国枝議員・宇野議員・ひろせ議員
小森議員・野村議員・山川議員・永井議員

2 大野町消防出初式

- ①目的 式典出席のため
- ②派遣先 大野町大字黒野
- ③期間 平成29年1月8日
- ④派遣議員 中川議員・井上議員・長沼議員
国枝議員・宇野議員・ひろせ議員
小森議員・野村議員・山川議員・永井議員

3 大野町成人式

- ①目的 式典出席のため
- ②派遣先 大野町大字黒野
- ③期間 平成29年1月8日
- ④派遣議員 中川議員・井上議員・長沼議員
国枝議員・宇野議員・ひろせ議員
小森議員・野村議員・山川議員・永井議員

4 テクノパーク大野造成工事安全祈願祭

- ①目的 安全祈願祭出席のため
- ②派遣先 大野町大字寺内
- ③期間 平成29年2月21日
- ④派遣議員 井上議員・長沼議員・国枝議員
宇野議員・ひろせ議員・小森議員
野村議員・山川議員・永井議員

他31件

一般質問

質問1 大野町地域防災計画について

質問2 大野町の消防力、消防水利について
長沼 健治郎 議員

質問
Q1

熊本地震では多くの車中泊者が発生しました。東南海地震が想定される中、地域防災計画に車中泊対策を明記したらどうか。道の駅パレットピアおおのは、広域的防災拠点としてどのような機能を有するのか、お伺いいたします。

答弁

A (危機管理監) 熊本地震では、甚大な被害を招き、未だ多くの方が不自由な生活を強いられています。同時に行政による避難所運営について、多くの課題が露呈しました。特に、避難所敷地内において車の中で避難する車中泊避難者の対応、そして車中泊によってエコノミークラス症候群を発症するケースに対する対策など想定を超えるものがありました。被災地視察を踏まえ、それまで、町で運用しておりました、避難所運営マニュアルを見直し、より迅速にまた柔軟に運用できるよう改訂いたしました。その中には、車中泊避難者のエコノミークラス症候群対策など、避難者の健康管理対策を明記しておりますが、議員ご提案のとおり、地域防災計画におきましても、今後見直しを図るなかで、車中泊対策等を明記していきたいと考えます。また、避難所運営マニュアルの見直しを行い、車中泊避難者やテント泊の避難者に対する実態の把握やニーズの把握方法、支援物資の提供方法などを追加していきたいと考えております。

道の駅「パレットピアおおの」につきましては、住民の方々の一時的な避難場所である指定緊急避難場所として、また県の広域防災拠点としての機能をもった施設として整備を進めております。この広域防災拠点とは、一つ目に災害派遣医療チーム等の一時待機や派遣、傷病者の県内外への搬送拠点として行う広域医療搬送機能、二つ目に警察、消防、自衛隊等の応援部隊の活動拠点として、部隊が集結・宿泊し、県や町の災害対策本部や防災関係機関と連携を図りながら、迅速かつ効率的な災害対策活動を行う活動拠点機能を有した施設となります。町といたしましては、住民の方々への飲料水の確保として、今年度飲料水兼用耐震性貯水槽の設置をはじめ、飲料水タンクや災害対応トイレ、発電機の整備を図り、機能の充実化を図っていきたいと考えております。

質問
Q2

糸魚川大火災を受けて、町内の過去の災害では風水害が主ですが、いつ何時気象条件が重なり大火や地震火災の発生が予測される中、消防力や消防水利が国の基準に見合う整備がされているのか、お伺いいたします。

答弁

A (危機管理監) 現在、町では、総務省消防庁が規定している消防水利の基準を満たしている施設は、1,010基の消火栓と貯水量60立方メートルの耐震性貯水槽を27基、今年度整備しました飲料水兼用耐震性貯水槽1基、それ以外の防火貯水槽として18基あり、合計46基ございます。また、その他水利として井戸、プール等108カ所、無限水利として三水川等の河川があります。消防水利に関する国の基準では、防火対象物から一つの消防水利に至る距離として半径120メートル以下を求められております。現在、町の消火栓につき

ましては半径60メートルを基本に設置しております。その水利の状況は、町の人口から見ますとその充足率は、約99.4%であります。

このような現状の中で、水利として消火栓に依存している部分が大いと言えます。大きな地震などの災害が発生した際には、水道管の破損などにより必ずしも消火栓が使用できるとは限りません。こうした状況を踏まえ、各地区の現状と要望を鑑み、適切な場所に消火栓に替わる耐震性貯水槽をはじめとする施設の充実を図っていきたいと考えております。

なお、消防庁基準の消防力は、人口に対する消防車等の施設の台数と人員で決まりますが、大野町における消防力の充足率は十分満たしております。

質問 1 大野町の公共交通政策について 宇野 等 議員

質問 Q1

①現状と課題について ②道の駅にバスステーションを設置するにあたり、課題を解決する施策について ③養老鉄道・樽見鉄道に対する大野町としての協力体制について、お伺いいたします。

答弁

(町長)

①現状につきましては、平成17年3月の名鉄揖斐線の廃線以降、その代替えとしてバス交通が主体となり、基幹公共交通として岐阜市方面へは岐阜バス大野忠節線・モレラ忠節線・真正大縄場線、また、瑞穂市方面へは大野穂積線、大垣市方面へは名阪近鉄バス大垣大野線が運行されております。また、地域公共交通としては、平成19年7月よりデマンドタクシーを運行しております。基幹公共交通のバス交通は、その利便性向上のため、平成26年4月より真正大縄場線の一部を大野バスセンターまで延伸し、同年10月には、既存路線の大野忠節線と真正大縄場線とのダイヤ調整を図ることで、岐阜市方面へ1時間あたり1本以上のダイヤを確保いたしました。

また、これに併せて平成26年4月からは、高校生の保護者に対し、通学に係るバスの定期券購入補助を実施することで、保護者の経済的負担の軽減とバス利用促進を図り、これに加えて、岐阜バスのICカード乗車券アユカの助成制度を実施してまいりました。

地域公共交通では、平成26年7月から運行形態をエリアデマンド方式からドア・ツー・ドア方式に変更し、65歳以上の方や障がい者の方などを対象として、事前登録により自宅前を停留所とすることができるようになり、停留所も本年4月からは91カ所から121カ所に増設する予定であります。

一方、これらの施策に係る効果検証を行うため、平成28年1月と8月にアンケート調査を実施しましたところ、路線バスには岐阜方面・JR穂積駅方面・大垣方面いずれもサービス向上を望む声が多く、特に最終便の時間が早いことによる深夜便の追加、岐阜方面への快速便の増便の要望があります。

また、コミュニティバスやデマンドタクシーなどにより、モレラ岐阜など商業施設や揖斐厚生病院などの医療機関、樽見鉄道や養老鉄道の最寄り駅までの移動に利用できないかなどの声もお聞きしており、これらが課題ではないかと考えております。

②平成30年夏頃開駅予定の道の駅「パレットピアおおの」では、道の駅を町の玄関口として、また、岐阜方面、大垣方面など町内外をつなぐ結節点としての交通連携機能を充実させ、地域住民と町外からのお客様へ交通サービスを提供するため、バスステーションの整備を進めております。このバスステーションを利用して町内外から多くの方々に道の駅を訪れていただき、町内全体の農業振興や観光振興等の活性化を図るため、広域の公共交通や地域内公共交通

の充実が重要な課題であると考えております。現在、広域的な公共交通の在り方について、瑞穂市、本巣市、北方町、大野町の2市2町の枠組みで協議を重ねており、その中で、地域全体を見据えたバス路線の再編についても協議を進めております。バス路線の再編は、道の駅を広域全体の交通結節点のひとつとして位置付けることで、町南部の交通拠点とすることを考えておりますが、バス事業者は、既存路線の道の駅までの乗り入れには、利用者への影響や運行経費の増加などの採算性を理由に難色を示されており、路線バスの乗り入れを実現させるためには、相応の負担が必要となってきます。

今後は、費用負担のことも踏まえ、バス事業者との協議を進めながら、併せて、近隣の瑞穂市や本巣市との連携によるコミュニティバスの共同運行も視野に入れ、課題解決に向けて検討してまいります。

③一つ目の質問に対する答弁の中で、アンケート調査において、養老鉄道、樽見鉄道の最寄り駅へ乗り入れの要望があることをお話ししましたが、同じく通学先に関する調査においては、近隣市町の高校へは339人、大垣市方面へは231人、岐阜市方面へは225人が通学される中、養老鉄道や樽見鉄道を利用する高校生の定期券購入者は、養老鉄道が52人、樽見鉄道が38人となっております。

こうした現状を鑑み、養老鉄道や樽見鉄道に対しては、沿線圏域全体における当町の役割として、一定の負担は必要であると認識しており、地域の公共交通手段として安定した鉄道運営につながるよう、利用者の増加につながる側面的な支援策として、鉄道を利用する高校生に対する定期券購入補助を早急に検討してまいりたいと考えております。

質問 1 道の駅建設について 質問 2 凍結予防のカーブミラーについて ひろせ 一彦 議員

質問 Q1

①集客の目玉は何か。②店頭で途切れることなくいかにして商品を揃えるつもりなのか。③道の駅建設について、その行く末に不安を感じていることに対し、懸念を払拭するような説明をお願いいたします。

答弁

(町長)

①集客の目玉については、これまで国土交通省が平成27年1月に選定した全国6カ所のモデル道の駅を視察して、共通の魅力の根本は、地域の方々が愛情を込めて育てられた農産物、そしてその農産物を活用して開発された特産品、さらにその農産物をその場で食べられる地産地消のグルメなどでございました。このため、今年度は野菜生産を拡大するために、県やJAいび川さんとも連携して数多くの野菜栽培講習会を開催してまいりました。来年度は、講習会の開催を一層増やすとともに、新規就農者を育成する事業や農事組合法人を対象とした野菜生産拡大モデル事業を進めてまいります。

特産品については、平成25年度から始めた大野の太鼓判も今年度で10品目となりました。また、柿加工品プロジェクトチームにより、柿のキーマカレーやかき氷など様々な商品が生まれておりますし、現在も町内の加工業の皆さまにおいて商品開発が進められております。さらに、来年度当初予算では、特産品開発の補助金を上程しておりますし、加工場整備の検討も進めるなど様々な仕組みを準備しています。

グルメにつきましては、地産地消のレストランやベーカリーのメニューを作成するため、指定管理予定者において、来年度より商品開発のプロである6次産業化プランナーや調理担当者を配置し、売れる・集客できるメニューを考案するよう準備を進めております。また、昨年開催したレシピコンテストのメニューも活かしていきたいと思っております。

また、友好都市である北見市と連携し、北海道の海産物を販売できるよう準備を進めてまいります。さらには、直径60mのO（オー）リングや芝生広場、子育て支援施設、ドングリの林も集客の目玉になると考えています。

②農産物直売所の品揃えについては、特にJA いび川さんのご協力をいただきたいと考えており、現在協議を続けております。JA いび川さんとは、これまでも農業振興のため、多方面に渡り連携してまいりました。町が道の駅をきっかけとして取り組んでいる農業振興の取り組みは、農業者の所得向上や担い手の育成を目指すものであり、これはJA いび川さんが組合員の所得向上等を目指すことと全く同じものがございます。このように、農業振興の取り組みを連携して行うことにより、共存共栄の道が開けると考えております。

③道の駅の説明については、これまでもタウンミーティングやキックオフ説明会、さらには町広報誌など様々な機会でも説明を繰り返してまいりました。特に、昨年6月に開催したキックオフ説明会では、約150名の参加があり、指定管理予定者から初年度の集客は40万人、売り上げは4億円を目指すこと、また、品質や品揃えで岐阜県のナンバーワンの道の駅を目指すこと、さらには出荷者の方は1千万円の売り上げも夢では無いことを具体的に説明されたところ「私も参加しよう」と夢を持たれた方々も多数いらしたと思います。その他にも、町内6地区で開催した説明会にも多くの参加があり、熱心に説明を聞いていただきました。心配されている方々は、これらの説明会にも参加いただいたことと思っておりますが、新しいことを始めるには賛成意見もあれば、反対意見もあって当然だと思っております。これからも町民の皆さまには、道の駅整備の必要性や整備に向けた取り組み、指定管理予定者の実績等を丁寧に説明していくとともに、庁内あがての道の駅地域振興連絡会議を開催し、全力を上げているところがございます。さらには、4月から機構改革を行い、一層ソフト面の充実、取り組みの強化を図ってまいりたいと考えております。

質問 Q2

冬場の安全安心を確保するために、曇らない、凍結しないカーブミラーの設置について、お考えになってはいかがでしょうか。お伺いいたします。

答弁 A

町は、見通しの悪い交差点には、交通の安全を確保するためにカーブミラーの設置を進めており、平成21年度に調査した時点で約1,060基設置しております。また、冬場の安全安心を確保するために「曇らない、凍結しないカーブミラー」の設置は有効なものとして考えております。このカーブミラーが曇る理由としましては、霧や雨などの水滴が鏡面で水をはじき、レンズの効果で光が乱反射することにより発生するものがございます。このため、水をはじかない親水性のあるコーティングを施したカーブミラーを平成24年度より採用しており、現時点で34基が対応しております。全体の割合としましては3%ほどとなっております。議員ご提案の凍結しないカーブミラーの採用につきましては、こちらから製品の指定はできませんが、施工業者より材料承認願いが出ましたら、その効果や適応性を確認した上で採用してまいります。

質問 1 使い勝手の良いデマンドタクシーの停留所について

野村 光宣 議員

質問 Q1

停留所は制度開始以来変更されず、場所によっては集落の端にあたり、雨ざらしの所もあります。また、商業施設では敷地外に設

置されており、障がい者からは不満の声もあります。今後の改善について、ご所見をお伺いいたします。

答弁 A

(総務部長)

デマンドタクシーの停留所につきましては、平成19年7月の制度開始から平成26年7月のドア・ツー・ドア方式による運行開始まで、間伐材を利用した停留所看板が設置されておりましたが、経年劣化による傷みが激しいことから平成26年7月にアルミ材を使用した耐久性のある停留所看板に変更いたしました。また、停留所の数につきましても、エリアデマンド方式からドア・ツー・ドア方式への運行形態の変更にあわせて、従来の82カ所から83カ所と自宅前を停留所とできるよう拡充いたしました。その後、平成27年4月には、利便性の向上のため、老人福祉施設や医療機関を中心に8カ所増設し、91カ所とし、本年4月からはさらに30カ所増設し、121カ所へとする予定であります。これらの停留所増設や移設は、平成25年の総合計画策定段階で実施いたしました住民アンケートや平成28年1月に実施しました公共交通基礎調査の結果から、住民の方や実際にデマンドタクシーを利用される方の要望を踏まえ、利用者の乗降時の安全性確保と医療機関や商業施設敷地内などへの設置については、事業者のご理解と同意をいただいた上で、設置位置を決定し、実施してまいります。

しかしながら、議員ご指摘のとおり、場所によっては停留所までの距離など利用される方にご不便をおかけしている箇所もあるため、今後も、新たな設置や移設のご要望をいただいた場所の地権者や民間の施設の了解をいただきながら、利用される方にとってより使い勝手の良い停留所の設置に努めてまいります。また、集落内の設置位置につきましても、ご要望をより広く取り入れるために、各地区の区長さんのご協力もいただき、設置位置に関する地元のご意見、ご要望をいただくなど、各地域の実情に即した対応に努めてまいります。

質問 1 災害時の避難場所における飲料水の確保について

質問 2 (仮称) 大野・神戸 IC 周辺のまちづくりについて

山川 満 議員

質問 Q1

災害発生直後の飲料水確保は極めて重要な防災計画上で最優先課題と考えられ、飲料水兼用耐震性貯水槽を緊急避難所に整備されれば避難住民に安全・安心な「水」が供給されると思いますが、ご所見をお伺いいたします。

答弁 A

(総務部長)

今年度、災害備蓄用の飲料水として2,100リットルを購入し、2月末日現在で備蓄量は9,000リットルとなっております。このうち、3,000リットルが平成29年中に消費期限を迎え、飲料水に適さなくなります。この状態を鑑み、29年度予算では、飲料水の購入量を3,600リットル分、計上させていただいております。消費期限を超過しました飲料水は、廃棄するわけではなく、トイレ、清掃等の飲料水以外での利用を考えており、通常の飲料水とは分けて管理し、災害時には貴重となる水全般の管理に努めております。

しかしながら、議員ご指摘のとおり、飲料水の備蓄量は十分とは言えないのが現状です。その中で、今年度、道の駅「パレットピアおおの」に設置しました飲料水兼用耐震性貯水槽は、ペットボトル等による飲料水の備蓄とは違った形での飲料水確保対策のひとつと捉えています。今後、

町としての飲料水対策につきましては、引き続きペットボトルでの備蓄による対応を行っていくと同時に、将来的には避難所となる施設で適切な箇所に飲料水兼用耐震性貯水槽の設置についても対策のひとつとして検討してまいりたいと考えています。飲料水をはじめとする防災備蓄用品については、今後も充足率を高め、中でも、住民の方々が真に求めているもの、行政が用意するものを見極め、整備していきたいと考えております。同時に、住民の方々には、家庭での防災品の備蓄の必要性について考えていただくとともに、町としましても広報誌や防災訓練などを通じ、引き続き、周知を図り、災害に強いまちづくりを目指したいと考えております。

質問 Q2

（仮称）大野・神戸 IC 周辺のまちづくりに法規制がハードルとなっていますが、農水省が農村地域工業等導入促進法を改正する動きがあり、企業誘致による地域振興に追い風となると思いますが、ご所見をお伺いいたします。

答弁

（産業建設部長）

平成31年度に予定されている東海環状自動車道（仮称）大野・神戸 IC の開通を地域振興に活かすには、道の駅や工業団地の開発に加え、インターチェンジ周辺のまちづくりを進める必要があります。一方、開発気運の高まりにより、無秩序に開発が行われることも懸念されることから、第六次総合計画や現在改訂中の大野町都市計画マスタープランに基づき、まちづくりを進める必要があります。

しかしながら、議員ご指摘のとおり、開発には農振除外が必要となりますが、当地域は、農林水産省の国営事業である西濃用水第二期農業水利事業の受益地であり、完成した平成26年度から8年間は農振除外ができない状況となっております。このため、県の都市計画担当課や農業振興の担当課と対応を検討するとともに、東海農政局とも事前協議を進めた結果、県の支援を受けることにより農振除外の可能性があること、また、農村地域工業等導入促進法、いわゆる農工法の改正案を適用することができれば、協議を進めることができるとの指導を受けたところでございます。現在、関係機関と協力し他県の事例を調査するとともに、今国会に上程されている農工法改正案の審議状況を注視しているところでございます。また、この課題は、大野町だけの問題ではなく、東海環状自動車道西回り区間共通の課題でございます。今後は、沿線市町と連携し、東海農政局に対する規制緩和の要望や県に対する開発支援を要望していきたいと考えております。これからも、農政サイド、企業誘致サイドと連携し、インターチェンジ周辺のまちづくりを進めてまいります。

質問 1 道の駅「パレットピアおおの」のオープニングに向けた取り組みについて
質問 2 リバーサイドパークの整備について
 小森 小百合 議員

質問 Q1

より多くの来場者とリピート率向上のために、魅力ある PR、印象に残るオープニングセレモニー、オープンまでに多くの町民が関わるのが大切であると考えますが、今後の取り組みについてお伺いいたします。

答弁

（産業建設部長）

議員ご質問の PR につきましては、これまでタウンミーティングやキックオフ説明会、さらには町広報誌など様々な機会でも PR して

まいりました。また、現在、国土交通省へ道の駅としての登録申請を進めており、5月頃認められる予定となっております。道の駅として登録されれば、全国へ向けて情報発信することが可能となります。さらには、この2月からはフェイスブックやツイッターによる情報発信も始めたところでございます。また、観光プロモーション業務では、受注された JTB プロモーションにおいて、旅行ガイドシェアナンバーワンである「るるぶ」のブランドを活用され、「るるぶ大野町特別編集版」を作成する計画となっておりますので、その中で、道の駅の魅力を発信してまいります。

その他、指定管理予定者においても、広報支援業務の発注を進めるとともに、道の駅のオフィシャルホームページを立ち上げる予定となっております。指定管理予定者が茨城県で指定管理を行っている「まくらがの里こが」のホームページでは、毎日のように出し物が変わる、イベント情報が発信されております。

次に、オープニングセレモニーにつきましては、開催内容の検討は、まだこれからでございますが、他の事例も研究し、当町の道の駅にふさわしい内容になるよう準備を進めてまいります。

最後に、町民の皆さまの関わりにつきましては、これまでも、平成25年度に策定した大野町道の駅整備計画では、その過程において一般公募の住民をはじめ、商工会や特産品の生産者、農業者、地元区長等で構成される道の駅プロジェクト推進会議を設置するとともに、関係機関へのアンケートを実施し基本構想を作り上げました。また、平成27年度に策定した、道の駅からはじまるまちづくり計画においても、一般公募や商工会青年部の皆さまなど関係機関の代表者とともに、観光、イベント、特産品の3分野についてワークショップを開催し、地域資源の掘り起こしを行うとともに、今後のソフト事業の展開について議論を進めたところでございます。その際に提案された特産品の開発やイベントは、町だけでできるものではありません。地域の皆さまのお力をいただき初めて実現できるものでございますので、今後も地域の皆さまと連携し、ソフト事業を展開できるよう進めてまいります。

質問 Q2

大野町都市計画マスタープラン全体構想でレクリエーション拠点として構想されているリバーサイドパークの利便性と多世代の方に親しまれ活用していただくために、今後どのように整備を進められるのか、お伺いいたします。

答弁

（産業建設部長）

根尾川リバーサイドパークにつきましては、昭和51年に当時建設省から河川占用を受け、テニスコートや広場等の整備を行い、平成7年からは「大野町グリーンベルト構想」に基づき、自然と親しみ、有効活用する空間として多目的広場、ゲートボール場、パターゴルフ場及び遊歩道等の整備を進めてまいりました。また、平成27年度には、新たにゲートボール場2面の整備とベンチ4基の設置を行いました。これにより、ゲートボール場は計8面となり、多くの方々に健康づくりや憩いの場として利用していただいております。今後の整備につきましては、現在廃止となっているテニスコートや使用されていない交通公園について、役場内の管理担当部署とともに利用者の方のご意見を伺い、町民の皆さまの健康管理や体力づくりのお役に立てるような整備内容を検討してまいります。

なお、U字溝を逆さにした簡易ベンチにつきましては、河川管理上の課題が指摘されたことから、来年度撤去する予定でございますが、この簡易ベンチに代わる新たなベンチの設置につきましては、今後、設置要望がありましたら、国土交通省との調整を図っていきたいと考えております。

議会のうごき

【議会議員が出席した主な行事等】

1月

4日	町職員仕事始め式	全員
5日	揖斐郡消防組合消防出初式 農業委員会	議長 委員
8日	大野町消防出初式 大野町成人式	全員 全員
13日	新春商工懇談会	議長・民建委員長
24日	議会運営委員会	長沼・宇野・小森委員・井上議長
25日	例月審査	監査委員
27日	新年建設業安全衛生大会 中学校生徒海外派遣事業壮行会	議長 正副議長・総文委員長
30日	定例監査	監査委員
31日	第1回臨時会 総務文教常任委員会	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員

2月

2日	第1回揖斐広域連合議会定例会	井上・長沼・国枝議員
6日	農業委員会 フラワー都市交流事業実行委員会	委員 議長
10日	第1回揖斐郡消防組合議会定例会	議長
15日	「大野町消費者と事業者との相互理解の推進を図るためのくらし条例」協議 地方財政対策等説明会及び合同懇談会	民建正副委員長・国枝議員 議長
17日	例月審査	監査委員
19日	第14回大野フットサル大会	議長
20日	第1回西濃環境整備組合議会定例会	議長
21日	テクノパーク大野造成工事安全祈願祭 揖斐郡体育協会表彰式	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 議長
22日	議会運営委員会 大野町農業振興地域整備促進協議会	長沼・宇野・小森委員・井上議長 民建委員長
23日	揖斐郡町村議会議長会及び西南濃町村議会議長会との交流会	議長
24日	揖斐郡スポーツ懇談会	議長
26日	遠州流いけ花展開会式	議長
27日	郷土の先人展オープニングセレモニー	議長
28日	定例監査	監査委員

3月

1日	第1回定例会（開会） 全員協議会 議会運営委員会	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 長沼・宇野・小森委員・井上議長
2日	総務文教常任委員会	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員
3日	民生建設常任委員会 議会運営委員会	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 長沼・宇野・小森委員・井上議長
4日	日本警察犬協会服従訓練競技大会前夜祭	副議長
5日	日本警察犬協会服従訓練競技大会開会式	副議長
6日	農業委員会	委員
7日	中学校卒業式	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員
9日	第1回定例会（一般質問） 議会運営委員会	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 長沼・宇野・小森委員・井上議長
10日	第1回定例会（閉会） 総務文教常任委員会 議会運営委員会 全員協議会	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 長沼・宇野・小森委員・井上議長 井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員
15日	ウッドスタート宣言調印式及び誕生祝い品贈呈式	井上・長沼・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員
20日	養老改元1300年祭・オープニングセレモニー	議長
21日	池田町大野町共同給食センター完成披露 病児・病後児保育施設「アンジュ」開所式	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 議長
22日	例月審査 レベルストーク市訪問団送別交流会	監査委員 正副議長・総文委員長
23日	小学校卒業式 議会広報編集委員会 大野町観光協会役員会 観光写真コンテスト審査会	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員 委員 議長・民建委員長 議長
25日	屋内温水プール ゆ〜みんぐ内覧会	議長・宇野議員
26日	大野町消防団入退団式・女性防火クラブ入退団式	議長
27日	岐阜県町村議会議長会評議員会	議長
28日	公立保育園・認定子ども園卒園式	井上・長沼・国枝・宇野・ひろせ・小森・野村・山川・永井議員
29日	定例監査 大垣衛生施設組合議会定例会	監査委員 議長

総文 = 総務文教常任委員会
民建 = 民生建設常任委員会

みんなの あったか まちづくり

社協だより



📍 大野町社会福祉協議会 ☎34-2130 HP <http://www.ip.mirai.ne.jp/~ono-shakyo>

29年度 事業計画

【基本方針】

多様化し深刻化する生活課題の解決に向けて、従来の「公助、共助、自助」に加え、今までの公的機関の支援に頼り切るのではなく、当事者、家族、近隣住民、地域の専門職とのネットワークや、ご近所同士が問題に向け協力し支え合う協働による支援、いわゆる「互助」の仕組みづくりがますます期待されます。

また、新たに社会福祉法人制度を大きく改革する改正社会福祉法の施行に伴い、経営組織の在り方の見直し、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組を実施する責務等の改革が社会福祉協議会に求められています。

そこでこれらの課題に対して本会では、地域社会における社会資源を最大限に生かし、地域全体で支え合いができるよう地域包括ケアシステムの構築に向けた介護予防・生活支援サービスの充実や、生活困窮者の社会的孤立防止に向け取り組みを行い、さらには住民主体で活動ができるよう社会福祉協議会としての役割を果たしてまいります。

重点項目

- ①地域福祉活動の推進
- ②在宅福祉サービスの充実
- ③福祉サービス利用支援事業の充実
- ④幼保連携型認定こども園経営の充実

【活動内容】

法人本部

(1) 法人運営事業

(財源：会費、寄附金)

- (1) 役員会等の運営
- (2) 会員の拡充
- (3) 社会福祉功績者表彰式
- (4) 敬老の日祝品贈呈
- (5) 福祉用具貸与
- (6) 福祉団体等への支援
- (7) 福祉委員制度の実施
- (8) 広報活動

(2) ボランティアセンター運営事業

(財源：会費)

- (1) 広報活動による啓発
- (2) ボランティア支援
- (3) ボランティア養成講座の開催
- (4) ボランティア連絡協議会との連携
- (5) 共同募金街頭募金運動への協力
- (6) ボランティア活動保険加入促進

(7) 広報おおの録音版作成支援

(3) 生活福祉資金貸付事業

(財源：県社協受託金)

(4) 心配ごと相談事業

(財源：会費、町補助金)

(5) 福祉サービス利用援助事業

(財源：県社協受託金)

日常生活自立支援事業

(6) 生活困窮者自立支援事業

(財源：県社協受託金)

(7) 福祉推進事業

(財源：会費、町補助金、町委託費)

- (1) まち c a f é の開催 (新規)
- (2) 出張 c a f é の開催 (新規)
- (3) 地域福祉懇談会の開催 (新規)
- (4) 福祉教育の推進
- (5) 生活支援体制整備事業 (新規)
- (6) 生活支援サービス事業

(8) 共同募金配分金事業

(財源：共同募金配分金、会費)

- (1) 一般募金配分金事業
 - ① 福祉のふれあい広場

② ふれあい食事サービス

③ バースデー花束プレゼント

④ ふれあい・いきいきサロン継続事業

⑤ お達者倶楽部事業

⑥ 地域見守りネットワーク活動支援事業

(2) メニュー事業配分事業

① 安心・安全なまちづくり活動支援事業 (新規)

② ふれあい・いきいきサロン支援事業

(3) 歳末たすけあい配分金事業

① 在宅介護事業

② 高齢者交流事業
(新春ふれあい食事会)

③ 障がい者交流事業

④ 菊花のつどい

⑤ レクリエーション用具整備事業

高齢者支援

(9) 介護事業

(財源：介護保険収入、自立支援費収入、町受託金)

- (1) 訪問介護事業
 - ① 訪問介護事業
 - ② 障害福祉サービス事業
 - ア 居宅介護・重度訪問介護サービス
 - イ 移動支援サービス
 - ③ 軽度生活援助事業
- (2) 通所介護事業
 - ① 通所介護事業
 - ② 基準該当障害福祉サービス
- (3) 居宅介護支援事業

障がい者支援

(10) 障がい者支援事業

(財源：自立支援費収入、就労支援事業収入、町受託金)

- (1) 就労継続支援事業
 - ① 本部事業
 - ② 受託事業
 - ③ 自主製品販売事業
- (2) 相談支援事業
 - ① 一般相談支援事業
 - ② 特定相談支援事業
 - ③ 障害児相談支援事業

子育て支援

(11) 東さくらこども園事業

(財源：保育料収入、国・県・町給付金、町補助金)

- (1) 東さくらこども園事業
- (2) 子育て支援センター事業

(12) その他の事業

- (1) 岐阜県共同募金会事業
- (2) 日本赤十字社事業
- (3) 災害義援金募集事業
- (4) 郡遺族会（新規）
- (5) 大野町戦没者追悼式

平成29年度 資金収支当初予算

(単位：千円)

		勘定科目	当初予算額
事業活動による収支	収入	会費収入	3,852
		寄附金収入	1,012
		経常経費補助金収入	28,299
		受託金収入	4,072
		事業収入	102
		負担金収入	82
		介護保険事業収入	76,909
		保育事業収入	131,675
		就労支援事業収入	2,406
		障害福祉サービス等事業収入	31,829
	受取利息配当金収入	357	
	その他の収入	3,972	
	事業活動収入計 (1)		284,567
	支出	人件費支出	205,144
		事業費支出	30,597
		事務費支出	41,616
就労支援事業支出		2,406	
助成金支出		1,794	
事業活動支出計 (2)		281,557	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		3,010	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	486
		施設整備等寄附金収入	1,086
	施設整備等収入計 (4)		1,572
	支出	固定資産取得支出	12,414
施設整備等支出計 (5)		12,414	
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		-10,842	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	21,527
		拠点区分間繰入金収入	8,960
		その他の活動による収入	6,886
		その他の活動収入計 (7)	
	支出	積立資産支出	11,686
		拠点区分間繰入金支出	8,960
		その他の活動による支出	7,232
		その他の活動支出計 (8)	
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		9,495
	予備費支出 (10)		1,450
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		213	
前期末支払資金残高 (12)		22,300	
当期末払資金残高 (11) + (12)		22,513	

社協会費納入のお願い

町社会福祉協議会では、住民の皆様からご協力いただきます会費を財源に、住民参加による地域福祉活動、ボランティア活動、福祉教育への助成などを行っております。

今後も大野町の福祉をより推進していくため、地域の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い致します。

【会員別会費】

- 一般（世帯） 1 □ 500 円
- 特別（個人・団体） 1 □ 2,000 円
- 賛助（法人） 1 □ 5,000 円

一般および特別会員の募集と会費納入を、各地区の区長様を通じてお願いしております。

賛助会員については、各法人様宛にご依頼させていただきます。



平成28年度 共同募金報告

昨年10月から12月までの募金運動で皆様にご協力いただきました募金額をご報告させていただきます。

赤い羽根共同募金
3,088,180 円

歳末たすけあい募金
1,188,720 円

歳末たすけあい募金は、歳末たすけあい配分金事業として、右表の通り地域の福祉活動に配分し活用させていただきました。

赤い羽根共同募金につきましては、平成28年度の募金が次年度の配分金となるため、平成29年度の地域福祉活動に使わせていただきます。

歳末たすけあい配分金事業 (単位：円)

事業名	金額
お見舞金品贈呈事業	295,826
新春ふれあい食事会	607,814
障がい者交流会事業	33,122
貸出用福祉用具整備事業	232,234
施設利用者・高齢者交流事業	19,724
合計	1,188,720

ボランティアセンターからのお知らせ

おもちゃ病院「かき工房」 開院のお知らせ

【開催日時】

毎月第2火曜日 午後1時30分
～午後3時30分

第4土曜日 午前10時～正午

5月 9日(火) 5月27日(土)

6月13日(火) 6月24日(土)

【場所】

平和堂大野店おおのふれあい通り1階

おもちゃ治します
是非、お持ちくださいね!



『家具固定は、今日にでもできる “地震対策”』

あなた自身、あなたの家族を守るためにも家具の固定をしましょう。

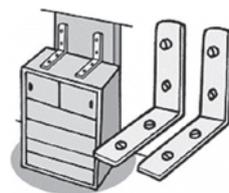
- 家具固定の設置作業を無料で行います
- ※65歳以上の独居の方が対象となります
- ※市販固定金具は個人負担になります

申込・問合せ先

町社会福祉協議会
みんなの防災ねっと

☎ 34-2130

※この事業は赤い羽根共同募金を活用して行われます。



災害ボランティア講座開催の案内

岐阜大学工学部社会基盤工学科教授である高木郎義氏をお招きし、わかりやすく防災・減災について講演していただきます。

「世界一受けたい 減災教室」 ～自分の身を自分で守れますか?～



- ◆誰でもできる命を守る地震防災
- ◆減災力テスト 等

- 開催日時 平成29年7月14日(金)
午後1時30分～午後3時30分
- 会場 総合町民センター 多目的ホール
- 対象者 ボランティア活動者
自主防災関係者
福祉関係者
関心のある方ならどなたでも
- 問合せ 町社会福祉協議会 ☎ 34-2130
※この事業は赤い羽根共同募金を活用して行われます。

ふれあい・いきいきサロンコーナー

サロン代表者交流会

他町サロン代表者の高見先生を講師にお招きし、認知症予防に効果があると言われていたアロマのお話と認知症ハンドアロママッサージを体験させていただきました。

町内ではサロンへ参加される高齢者が多いため、代表者の方からはサロンでも取り入れたいとの声が多くありました。
※赤い羽根共同募金を活用し、この事業は行われました。



▲先生が実践している様子

福祉活動遊具貸出しのご案内

町社会福祉協議会では、住民の皆さんが福祉活動、地域の集まりなどにご利用いただける福祉活動遊具（レクリエーション用品）や様々な資材を貸出ししております。

なお、これらの物品の購入にあたっては「赤い羽根共同募金」の配分金を利用しております。

貸出し物品の紹介

『社協貸出備品 BOOK』から抜粋

- 妊婦疑似体験セット
- フリーバンド
- お手玉開運ボード
- レクリエーション等参考図書
- エンカサイズ
- リズム楽器セット 等

新しい体験セット、レクリエーション用品を備えました。
貸出し申込みは町社会福祉協議会にて受付しております。



▲開運お手玉ボード

急募！「生活支援員」を募集しています

社会福祉協議会では「日常生活自立支援事業」の「生活支援員」として、認知症高齢者や知的・精神障がい等で判断能力に不安がある方の自宅や施設を定期的に訪問し、安心して地域で生活できるように利用料の支払いなどの支援活動をお手伝いする方を募集しています。町内に支援を必要としている人がいます。ご協力をお願いします。

- 募集人数 ・若干名
- 勤務時間 ・平日 週1回～月1回訪問 訪問1回当たり1時間程度
- 勤務内容 ・福祉サービスの利用に関する相談
・支払い手続きや生活費の払戻し等の金融機関での手続き
・郵便物の確認や役所等での手続き
- 給与形態 ・時給1,000円
- 応募要件 ・普通自動車運転免許
・町内在住の20歳以上65歳までの健康な方で、ボランティアや福祉に関心をお持ちの方
・岐阜県社会福祉協議会が実施する研修を受講できる方

申込・問合せ先 社会福祉協議会 ☎ 34-2130

善意

町社会福祉協議会へ次の方よりご寄附がありました。

三田 様 10,000円

あたたかいお志ありがとうございました。寄附金は地域の福祉活動に活用させていただきます。



5・6月休日在宅当番医のお知らせ

月	日	当番医の医療機関名	所在地	電話番号 (0585)
5	3	むらせファミリー クリニック	池田町 池野	44-2727
	4	みみはなのど オレンジクリニック	池田町 池野	44-1187
	5	はっとり整形外科	揖斐川町 脛永	23-1991
5	7	神田外科医院	揖斐川町 脛永	22-0230
	14	いびレディース クリニック	揖斐川町 三輪	23-0050
	21	小林医院	揖斐川町 黒田	23-1531
	28	長瀬診療所	揖斐川町 谷汲長瀬	56-3003
6	4	クリニック IB	揖斐川町 長良	22-0112

※診療時間／午前9時～午後4時
 ※健康保険証を必ず持参してください
 ※都合により当番医が変更になる場合があります。予め電話でお確かめの
 上、受診してください
 ※休日在宅当番医は町ホームページまたは岐阜放送のデータ放送でも確認
 することができます

次回のご紙類等回収について

5月21日(日) 午前9時～11時(2時間)

順延の場合、5月28日(日)

- ◎回収場所 各地区公民館
- ◎回収品目 新聞、雑誌類、チラシ、段ボール、牛乳パック、古着

(注) 実施の有無については、当日朝8時に広報無線にてお知らせします。

◎問合せ先／環境水道課 ☎ 34-1111

ごみ収集日について

5月3日(水・祝)のプラスチック製容器包装の収集はありません。翌週水曜日(10日)に変更です。
 5月4日(木・祝)の生ごみ等・びん類の収集はありません。生ごみ等は翌日5日(金・祝)・びん類は11日(木)に変更です。

5月17日(水)のプラスチック製容器包装・ペットボトルの収集はありません。翌週水曜日(24日)に変更です。

◎問合せ先／環境水道課 ☎ 34-1111

納期限のお知らせ

5月 1日(月)	固定資産税(1期) 軽自動車税(全期)
5月31日(水)	国民健康保険税(1期)

納め忘れのないように早めに納めましょう。
 ※納付は安全で便利な口座振替を利用してください
 ※期限内であれば、コンビニでも納付できます
 ※期限を過ぎた納付には、延滞金が加算されます
 ※納税されないまま放置されますと差押え等の滞納処分が行われることとなります
 ※家屋を取り壊した時は、届出をお願いします

住民だより

3月中に届け出のあった方(敬称略)

こんにちは!赤ちゃん



住所	氏名	保護者	住所	氏名	保護者
黒野	木島望 ^{みれい} 伶衣	雅斗	中之元	田中愛 ^{ひまり} 茉莉	利幸
麻生	小蘭 ^{おあ} 夢杏	航	公郷	八木 心 ^{しおん} 穩	隆宏
野	松久 ^{まひろ} 真啓	政史	公郷	中野 友 ^{ゆき} 葵	徳和
大野	土田 ^{そうた} 湊大	将吾	小衣斐	笹木 結 ^{ゆいと} 音	陽平
稲富	大野 ^{はるき} 陽輝	智也	上磯	江崎 ^{はるよし} 晴義	陽介
松山	山村 ^{さり} 沙莉	健太			

末永くお幸せに



住所	氏名	住所	氏名
夫 瀬古	福島 正浩	夫 大垣市	小林 拓未
妻 各務原市	安井由美子	妻 下方	金井 杏佳
夫 本庄	杉原 康高	夫 安八町	山本 翔
妻 上秋	竹中智栄美	妻 公郷	松葉 詩織
夫 下座倉	高木 宏樹	夫 豊知県 豊田市	竹中 滉登
妻 下座倉	山田 仁美	妻 相羽	松浦優香里

謹んでお悔やみ申し上げます



住所	氏名	年齢	住所	氏名	年齢
西方	松久志げ子	70	公郷	野村 京一	65
桜大門	竹中 勇登	61	公郷	鳥本 テル	95
大野	大久保 博	83	公郷	白木 壽子	83
大野	川端 武夫	80	加納	栗野 幹夫	87
瀬古	上田 守敏	65	本庄	白川いくゑ	90

人口と世帯 (4月1日現在)

人口	23,371人 (-103)
男	11,468人 (-54)
女	11,903人 (-49)
世帯数	7,799世帯 (-2)
出生12人/死亡20人/転入113人/転出208人	

QRコード



目の不自由な人のために、『広報おおの録音版』も発行しています。

ご希望の方は **町社会福祉協議会 ☎ 34-2130** へ連絡してください。

